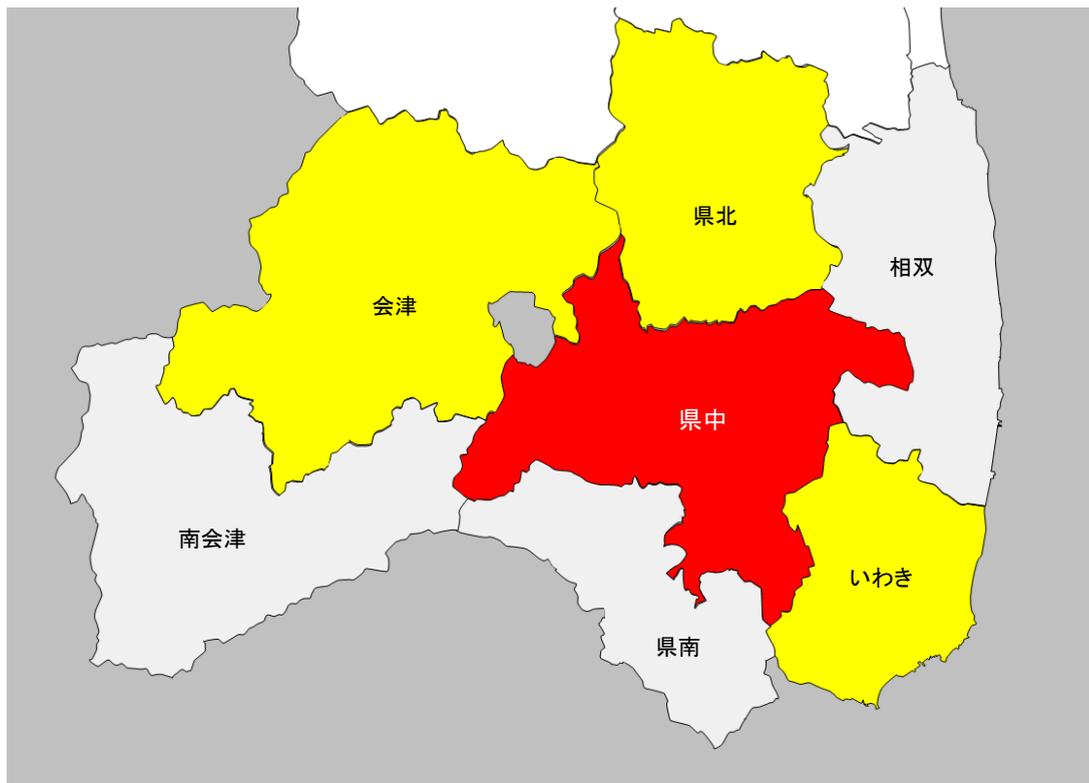


7. 福島県

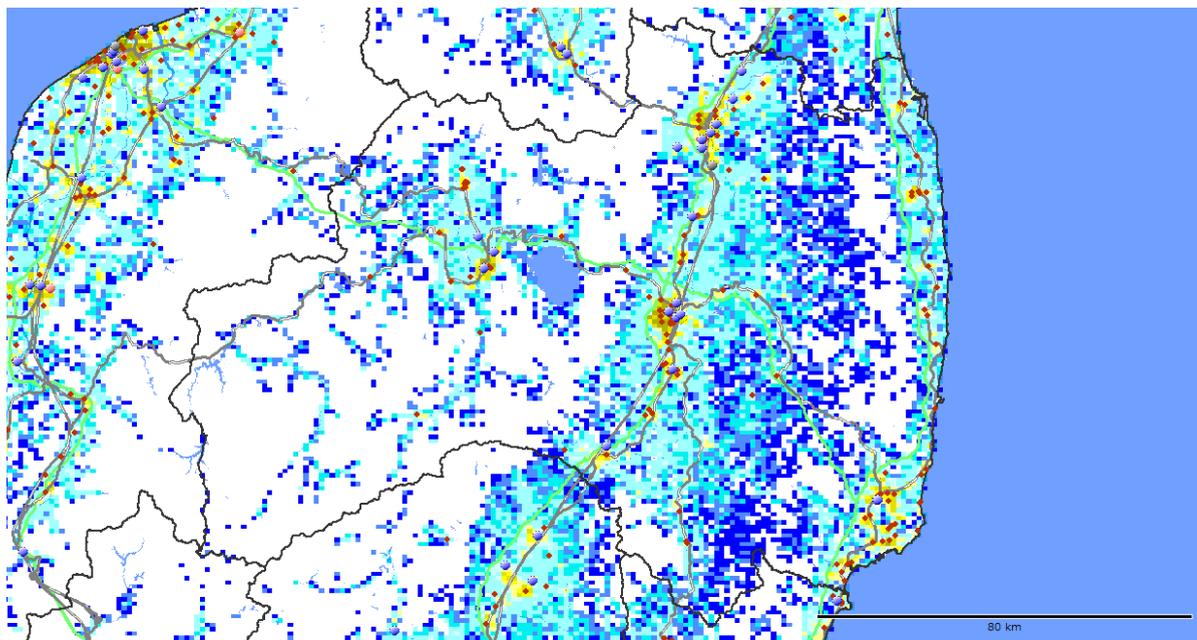


目次

福島県	7 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	7 - 8
1. 県北医療圏	7 - 20
2. 県中医療圏	7 - 25
3. 県南医療圏	7 - 30
4. 会津医療圏	7 - 35
5. 南会津医療圏	7 - 40
6. 相双医療圏	7 - 45
7. いわき医療圏	7 - 50

7. 福島県

人口分布 (1km²区画単位)



1km²区画 (1km²メッシュ) で分割した各区画内の居住人口。
 赤色系統は人口が多く (10,000人/km²以上)、黄色系統は
 中間レベル (1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が
 少ない (1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査 (平成22年、総務省) 地図情報GIS
 Market Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ

区画内人口 (1平方キロ)



DPC病院



(福島県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 福島県は、総人口約1,914千人(2015年)、面積13,784km²、人口密度は139人/km²である。

***医療費と介護給付費：** 福島県の一人当たり医療費(国保)は352千円(偏差値49)、介護給付費は267千円(偏差値54)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 福島県の一人当たり急性期医療密度指数は1.19、一人当たり慢性期医療密度指数は0.84で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 福島県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、28,046人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が18,897床(偏差値53)、高齢者住宅等が9,149床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、23,606人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設46、有料老人ホーム44、軽費ホーム47、グループホーム49、サ高住44である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、3,343人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

***介護の2025年の需要予測：** 2025年の介護充足度指数は-6%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数ではほぼ対応可能である。

2. 推移

【人口と医療需要】

福島県の総人口は、2005年2,091,319人が、2015年に1,914,039人と8%減少した。

医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に2%増加した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

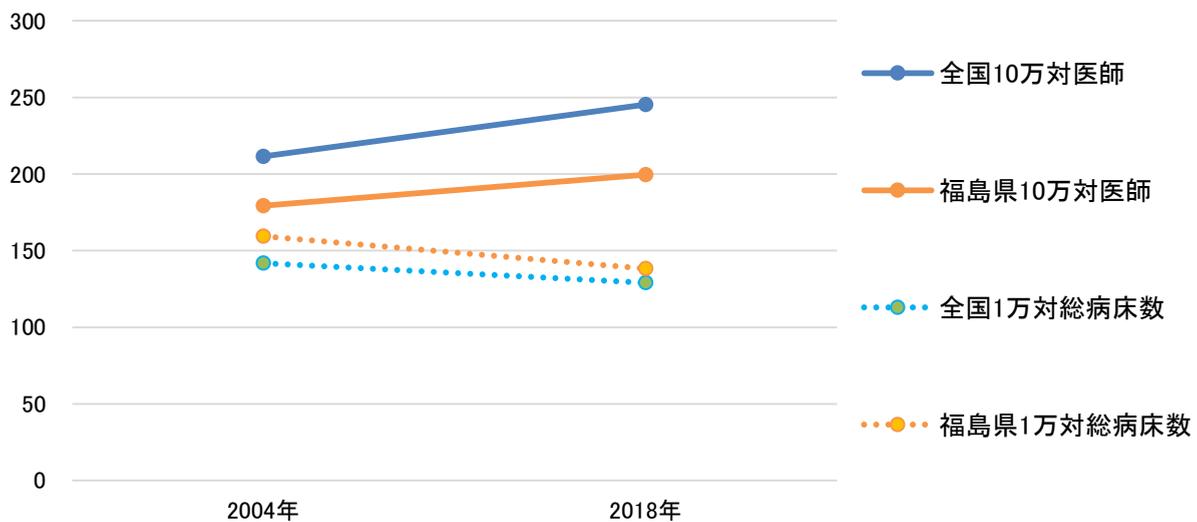
2004年の病院数が149(人口10万人当たり7.1病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2018年に128(人口10万人当たり6.7病院(全国平均6.6)偏差値50)となり、14年間で21病院が減少した。

2004年の診療所数が1,438(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2018年に1,351(人口10万人当たり71診療所(全国平均80)偏差値45)と、87診療所が減少した。

2004年の総病床数が33,350床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2018年に26,473床(人口1万人当たり138(全国平均129)偏差値52)と、6,877床の減少、率にして21%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数が3,750人(人口10万人当たり179人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2018年に3,819人(人口10万人当たり200人(全国平均245人)偏差値45)と、69人の増加、率にして2%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

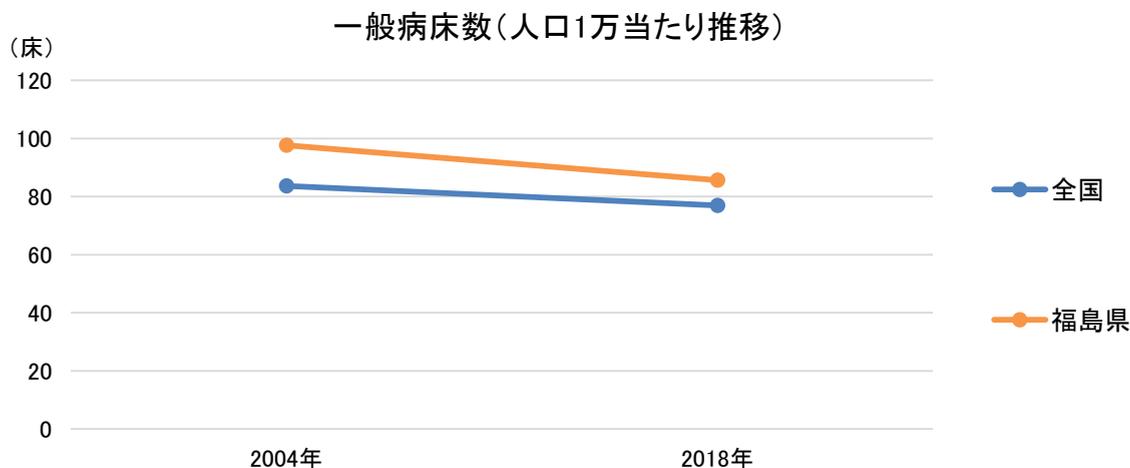
人口当たり医師数・総病床数の推移



7.福島県(2019年版)

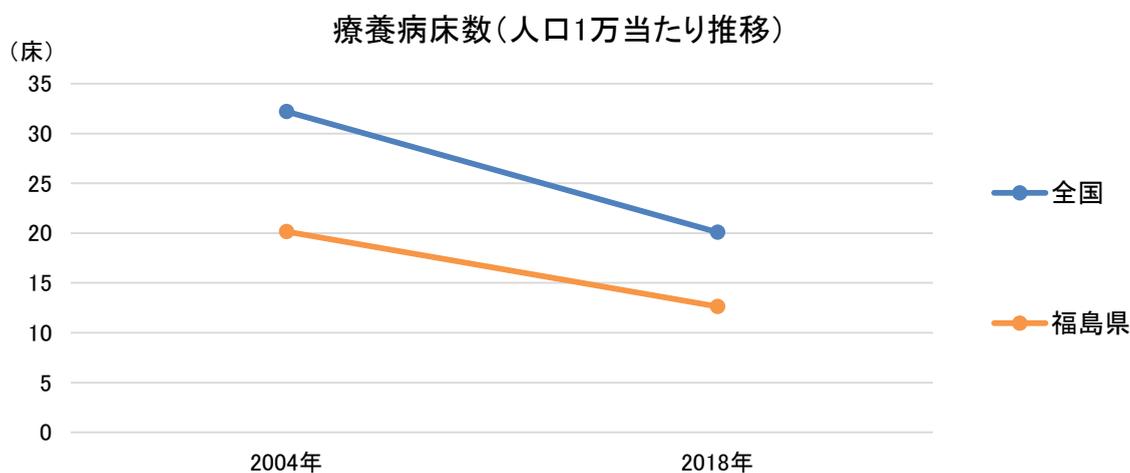
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が20,424床(人口1万人当たり98(全国平均84)偏差値55)であったが、2018年に16,380床(人口1万人当たり86(全国平均77)偏差値53)と、4,044床の減少、率にして20%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



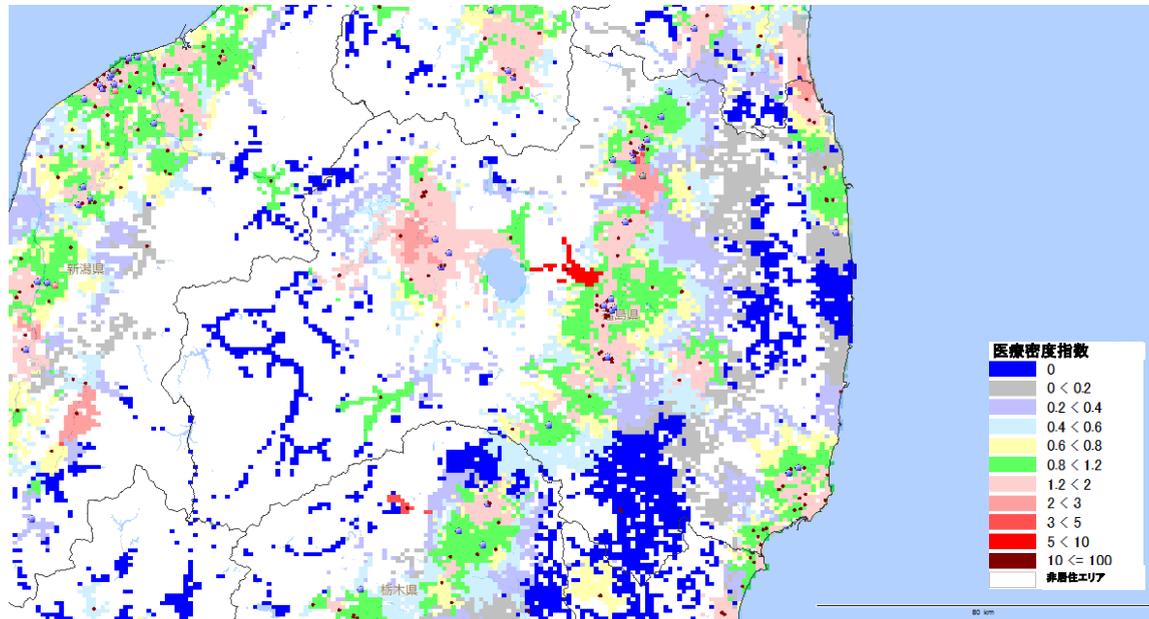
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が4,695床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2018年に3,628床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均20)偏差値43)と、1067床の減少、率にして23%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



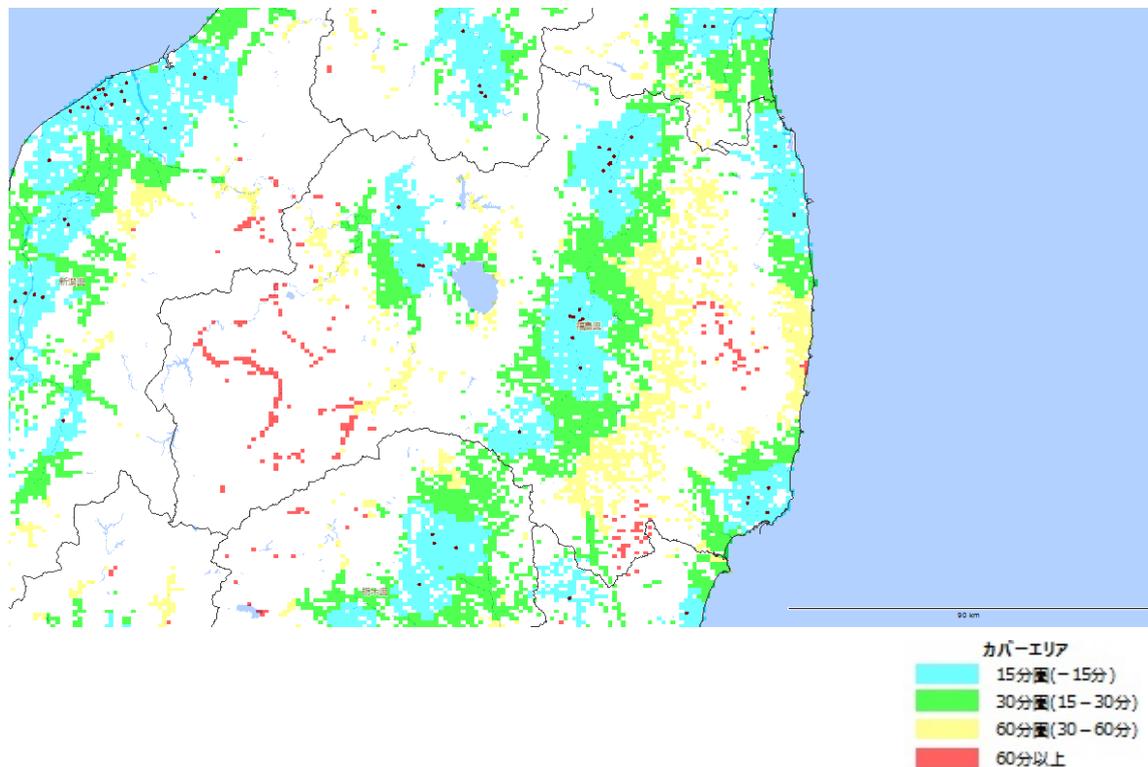
(福島県) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）」）



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 7-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	127,095		372,950		340.8		27%	122,544	110,919	16,322	21,800	22,392	-4%	-9%	34%	3%
福島県	1,914	21位	13,784	3位	138.9		29%			287						
県北	491	26%	1,753	13%	279.8	地方都市型	29%			74						
県中	539	28%	2,406	17%	224.2	地方都市型	26%			72						
県南	144	8%	1,233	9%	116.8	過疎地域型	27%			21						
会津	251	13%	3,079	22%	81.4	地方都市型	32%			46						
南会津	27	1%	2,342	17%	11.6	過疎地域型	39%			7						
相双	112	6%	1,739	13%	64.4	過疎地域型	31%			18						
いわき	350	18%	1,232	9%	284.3	地方都市型	28%			50						
出典	<人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 <面積>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月															

(注) 福島県の将来人口推計は現在取得できないため、その項目についてはブランクとしている。
 なお、全国値は福島県全体に対する推計値を含んでいる。

資_図表 7-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度		
			2019年 ベッド数	2025年目標 ベッド数	2025年充足度 指数 (%)
全国	1.00	1.00	1,499,244	1,772,098	-18.2%
福島県	1.19	0.84	25,502	27,148	-6.5%
県北	1.18	0.31	6,630	6,894	-4.0%
県中	1.33	0.81	6,149	6,753	-9.8%
県南	0.85	0.46	1,944	1,905	2.0%
会津	1.68	1.33	4,341	3,786	12.8%
南会津	0.33	0.53	582	537	7.8%
相双	0.70	0.89	1,496	2,663	-78.0%
いわき	1.09	1.48	4,360	4,611	-5.8%
出典	<一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2016年度版)序章【参考資料】参照(日医総研WP no.375)」 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2019年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。				

資_図表 7-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	356	(44)	1.000	139	(31)	1.000	192	(17)	1.000	255	(34)
福島県	352	49	0.965	137	50	0.963	193	50	0.979	267	54
県北	343	47	0.913	134	48	0.910	187	47	0.921	271	55
県中	340	47	0.949	135	49	0.966	184	45	0.952	247	48
県南	324	43	0.893	124	45	0.875	178	42	0.909	244	47
会津	348	48	0.941	146	52	1.011	180	43	0.902	282	58
南会津	368	53	0.947	148	53	0.970	199	54	0.948	277	57
相双	392	58	1.106	137	49	0.989	228	71	1.198	302	64
いわき	372	54	1.008	145	52	1.009	205	57	1.030	270	54

出典 <一人あたり医療費>平成29年度医療費の地域差分析 厚生労働省
<一人あたり介護給付費>平成29年度介護保険事業状況報告(年報) 平成29年度累計(平成29年3月サービス分から平成30年2月サービス分まで)
※介護給付費の二次医療圏値の算定には、福島県と沖縄県の一部市町村が二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。また、複数の二次医療圏をもつ横浜市および川崎市は同じデータを記載。

資_図表 7-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	929	(120)	1.000	466	(100)	1.000	429	(38)	1.000
福島県	832	42	0.873	395	43	0.819	411	45	0.941
県北	794	39	0.829	363	40	0.748	404	44	0.921
県中	839	43	0.879	401	43	0.832	413	46	0.943
県南	766	37	0.795	370	40	0.753	373	35	0.847
会津	841	43	0.881	451	48	0.921	366	34	0.849
南会津	668	28	0.704	308	34	0.627	341	27	0.804
相双	837	42	0.882	384	42	0.792	427	50	0.991
いわき	917	49	0.956	415	45	0.862	478	63	1.078

出典 <一人あたり医療費>平成29年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 7-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,372		6.6	(3.9)	102,105		80	(19.0)
福島県	128	1.5%	6.7	50	1,351	1.3%	71	45
県北	31	24%	6.3	49	374	28%	76	48
県中	33	26%	6.1	49	362	27%	67	43
県南	8	6%	5.6	47	89	7%	62	40
会津	17	13%	6.8	50	164	12%	65	42
南会津	1	1%	3.7	43	22	2%	81	50
相双	11	9%	9.8	58	83	6%	74	47
いわき	27	21%	7.7	53	257	19%	73	46

出典 平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月

資_図表 7-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,105		80	(19.0)	95,171		75	(18.9)	6,934		5.5	(5.8)
福島県	1,351	1.3%	71	45	1,251	1.3%	65	45	100	1.4%	5.2	50
県北	374	28%	76	48	349	28%	71	48	25	25%	5.1	49
県中	362	27%	67	43	331	26%	61	43	31	31%	5.7	51
県南	89	7%	62	40	85	7%	59	42	4	4%	2.8	45
会津	164	12%	65	42	154	12%	61	43	10	10%	4.0	47
南会津	22	2%	81	50	21	2%	77	51	1	1%	3.7	47
相双	83	6%	74	47	75	6%	67	46	8	8%	7.1	53
いわき	257	19%	73	46	236	19%	67	46	21	21%	6.0	51
出典	平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月				平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月				平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月			

資_図表 7-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	病院総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院+診療所病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,546,554		1,217	(476)	94,853		75	(91)	1,641,407		1,291	(530)
福島県	25,122	1.6%	1,313	52	1,351	1.4%	71	50	26,473	1.6%	1,383	52
県北	5,948	24%	1,212	50	332	25%	68	49	6,280	24%	1,280	50
県中	7,266	29%	1,347	53	430	32%	80	51	7,696	29%	1,427	53
県南	1,521	6%	1,056	47	55	4%	38	46	1,576	6%	1,094	46
会津	3,846	15%	1,535	57	127	9%	51	47	3,973	15%	1,585	56
南会津	98	0%	361	32	19	1%	70	49	117	0%	431	34
相双	1,616	6%	1,444	55	87	6%	78	50	1,703	6%	1,521	54
いわき	4,827	19%	1,378	53	301	22%	86	51	5,128	19%	1,464	53
出典	平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月				平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 7-8 病院病床数(一般病床、療養病床、精神病床)

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	一般病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	890,712		701	(223)	319,506		251	(200)	329,692		259	(209)
福島県	15,102	1.7%	789	54	3,555	1.1%	186	47	6,335	1.9%	331	53
県北	4,005	27%	816	55	359	10%	73	41	1,550	24%	316	53
県中	4,469	30%	829	56	1,010	28%	187	47	1,781	28%	330	53
県南	907	6%	630	47	125	4%	87	42	473	7%	328	53
会津	2,265	15%	904	59	534	15%	213	48	1,025	16%	409	57
南会津	98	1%	361	35	0	0%	0	37	0	0%	0	38
相双	968	6%	865	57	341	10%	305	53	307	5%	274	51
いわき	2,390	16%	682	49	1,186	33%	339	54	1,199	19%	342	54
出典	平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月				平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月				平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月			

資_図表 7-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		64	(46)	79,543		63	(71)
福島県	949	1.2%	50	47	767	1.0%	40	47
県北	374	39%	76	53	153	20%	31	46
県中	259	27%	48	47	158	21%	29	45
県南	42	4%	29	43	79	10%	55	49
会津	108	11%	43	46	99	13%	40	47
南会津	0	0%	0	36	0	0%	0	41
相双	0	0%	0	36	50	7%	45	47
いわき	166	17%	47	47	228	30%	65	50
出典	平成29年度病床機能報告 平成29年7月				令和元年6月地方厚生局			

資_図表 7-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	440,405	392,862	15,873	1,086,693	494,667	292,291	44.3%	(27%)	5.2%	(22%)
福島県	6,436	5,598	269	18,052	9,346	2,918	37.5%	47	8.4%	51
県北	1,851	1,758	0	4,045	2,225	359	44.1%	50	0.0%	48
県中	1,029	844	179	6,063	3,685	641	18.6%	40	21.8%	57
県南	991	655	0	527	252	125	72.2%	60	0.0%	48
会津	699	536	50	3,097	1,669	494	24.3%	43	9.2%	52
南会津	98	98	0	0	0	0	100.0%	71		
相双	508	468	40	919	420	192	52.7%	53	17.2%	55
いわき	1,260	1,239	0	3,401	1,095	1,107	53.1%	53	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和元年12月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院の分類は、「新公立病院改革プラン」と「公的医療機関等2025プラン」の策定対象医療機関および開設者が国の医療機 関とし、それ以外は民間病院とした。									

資_図表 7-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,217,312		1,745	(819)	923,436		727	(264)
福島県	28,200	1.3%	1,473	47	14,568	1.6%	761	51
県北	6,900	24%	1,406	46	3,624	25%	739	50
県中	9,504	34%	1,762	50	4,872	33%	903	57
県南	972	3%	675	37	984	7%	683	48
会津	3,912	14%	1,561	48	1,692	12%	675	48
南会津	144	1%	530	35	0	0%	0	22
相双	984	3%	879	39	444	3%	397	37
いわき	5,784	21%	1,651	49	2,952	20%	843	54
出典	平成29年度病床機能報告 ※平成29年6月の月間件数×12				平成29年医療施設(静態・動態)調査 厚生労働省 平成29年10月 ※平成29年9月の月間件数×12			

資_図表 7-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	311,963		245	(92)	208,127		164	(73)	103,836		82	(24)
福島県	3,819	1.2%	200	45	2,488	1.2%	130	45	1,331	1.3%	70	45
県北	1,331	35%	271	53	944	38%	192	54	387	29%	79	49
県中	1,048	27%	194	44	666	27%	123	45	382	29%	71	45
県南	204	5%	142	39	122	5%	85	39	82	6%	57	40
会津	475	12%	190	44	338	14%	135	46	137	10%	55	39
南会津	30	1%	111	35	13	1%	48	34	17	1%	63	42
相双	158	4%	141	39	89	4%	80	39	69	5%	62	42
いわき	573	15%	164	41	316	13%	90	40	257	19%	73	46
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月				平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月			

資_図表 7-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科専門医数				小児科専門医数				産婦人科専門医数			
	総合内科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	小児科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	産婦人科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	29,158		22.9	(11.4)	14,021		11.0	(4.9)	11,300		8.9	(4.1)
福島県	279	1.0%	14.6	43	172	1.2%	9.0	46	143	1.3%	7.5	46
県北	108	39%	22.0	49	71	41%	14.5	57	56	39%	11.4	56
県中	73	26%	13.5	42	49	28%	9.1	46	38	27%	7.0	45
県南	12	4%	8.3	37	8	5%	5.6	39	6	4%	4.2	38
会津	42	15%	16.8	45	13	8%	5.2	38	14	10%	5.6	42
南会津	2	1%	7.4	36	2	1%	7.4	42	0	0%	0	28
相双	7	3%	6.3	35	6	3%	5.4	38	4	3%	3.6	37
いわき	35	13%	10.0	39	23	13%	6.6	41	25	17%	7.1	46
出典	平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月											

資_図表 7-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科専門医数				眼科専門医数				耳鼻咽喉科専門医数			
	皮膚科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	眼科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	耳鼻咽喉科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,732		4.5	(2.2)	9,911		7.8	(3.2)	7,569		6.0	(2.7)
福島県	44	0.8%	2.3	40	118	1.2%	6.2	45	93	1.2%	4.9	46
県北	18	41%	3.7	46	41	35%	8.4	52	37	40%	7.5	56
県中	12	27%	2.2	40	35	30%	6.5	46	22	24%	4.1	43
県南	3	7%	2.1	39	6	5%	4.2	39	6	6%	4.2	43
会津	4	9%	1.6	37	13	11%	5.2	42	12	13%	4.8	46
南会津	0	0%	0	30	0	0%	0	26	1	1%	3.7	42
相双	2	5%	1.8	38	3	3%	2.7	34	2	2%	1.8	35
いわき	5	11%	1.4	36	20	17%	5.7	44	13	14%	3.7	42
出典	平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月											

資_図表 7-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	9,675		7.6	(3.7)	21,907		17.2	(7.1)	16,875		13.3	(4.6)
福島県	145	1.5%	7.6	50	290	1.3%	15.2	47	200	1.2%	10.4	44
県北	44	30%	9.0	54	111	38%	22.6	58	61	31%	12.4	48
県中	46	32%	8.5	52	76	26%	14.1	46	55	28%	10.2	43
県南	11	8%	7.6	50	11	4%	7.6	36	12	6%	8.3	39
会津	10	7%	4.0	40	38	13%	15.2	47	24	12%	9.6	42
南会津	0	0%	0	29	2	1%	7.4	36	2	1%	7.4	37
相双	10	7%	8.9	54	14	5%	12.5	43	8	4%	7.1	37
いわき	24	17%	6.9	48	38	13%	10.8	41	38	19%	10.8	45
出典	平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月											

資_図表 7-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,200		4.9	(2.2)	6,967		5.5	(2.5)	5,943		4.7	(3.2)
福島県	87	1.4%	4.5	48	89	1.3%	4.6	47	63	1.1%	3.3	46
県北	25	29%	5.1	51	30	34%	6.1	53	20	32%	4.1	48
県中	27	31%	5.0	51	26	29%	4.8	47	22	35%	4.1	48
県南	6	7%	4.2	47	4	4%	2.8	39	6	10%	4.2	48
会津	12	14%	4.8	50	12	13%	4.8	47	7	11%	2.8	44
南会津	0	0%	0	28	0	0%	0	28	0	0%	0	35
相双	2	2%	1.8	36	4	4%	3.6	42	0	0%	0	35
いわき	15	17%	4.3	47	13	15%	3.7	43	8	13%	2.3	42
出典	平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月											

資_図表 7-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,382		5.8	(3.3)	1,669		1.3	(1.0)	4,262		3.4	(2.1)
福島県	80	1.1%	4.2	45	23	1.4%	1.2	49	51	1.2%	2.7	47
県北	35	44%	7.1	54	9	39%	1.8	55	16	31%	3.3	50
県中	25	31%	4.6	46	7	30%	1.3	50	18	35%	3.3	50
県南	3	4%	2.1	39	1	4%	0.7	44	1	2%	0.7	37
会津	6	8%	2.4	40	3	13%	1.2	49	7	14%	2.8	47
南会津	0	0%	0	32	0	0%	0	37	0	0%	0	34
相双	3	4%	2.7	41	1	4%	0.9	46	3	6%	2.7	47
いわき	8	10%	2.3	39	2	9%	0.6	43	6	12%	1.7	42
出典	平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月											

7.福島県(2019年版)

資_図表 7-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	リハビリテ- ーション科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,220		1.7	(1.3)	2,758		2.2	(1.5)
福島県	21	0.9%	1.1	45	29	1.1%	1.5	46
県北	5	24%	1.0	44	10	34%	2.0	49
県中	7	33%	1.3	47	5	17%	0.9	41
県南	1	5%	0.7	42	0	0%	0	35
会津	3	14%	1.2	46	3	10%	1.2	43
南会津	0	0%	0	36	0	0%	0	35
相双	1	5%	0.9	43	2	7%	1.8	47
いわき	4	19%	1.1	45	9	31%	2.6	53
出典	平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月							

資_図表 7-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,145,134		901	(287)	919,205		723	(243)	225,929		178	(71)
福島県	17,515	1.5%	915	50	13,648	1.5%	713	50	3,867	1.7%	202	53
県北	4,320	25%	881	49	3,261	24%	665	48	1,059	27%	216	55
県中	4,962	28%	920	51	3,975	29%	737	51	987	26%	183	51
県南	1,112	6%	772	46	892	7%	619	46	220	6%	153	47
会津	2,806	16%	1,120	58	2,293	17%	915	58	513	13%	205	54
南会津	144	1%	530	37	89	1%	328	34	55	1%	202	53
相双	817	5%	730	44	636	5%	568	44	181	5%	162	48
いわき	3,354	19%	958	52	2,502	18%	714	50	852	22%	243	59
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成29年医療施設(静態・動態)調査 厚生労働省 平成29年10月				平成29年医療施設(静態・動態)調査 厚生労働省 平成29年10月			

資_図表 7-20 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	薬剤師 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	139,385		110	(57)	311,289		245	(103)
福島県	1,813	1.3%	95	47	3,673	1.2%	192	45
県北	479	26%	98	48	1,007	27%	205	46
県中	635	35%	118	51	1,089	30%	202	46
県南	80	4%	55	40	213	6%	148	41
会津	304	17%	121	52	407	11%	162	42
南会津	3	0%	11	33	22	1%	81	34
相双	49	3%	44	38	190	5%	170	43
いわき	264	15%	75	44	745	20%	213	47
出典	平成29年医療施設(静態・動態)調査 厚生労働省 平成29年10月				平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月			

資_図表 7-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,484		0.9	(0.4)	1,483		0.1	(0.1)	11,549		0.7	(0.2)
福島県	166	1.1%	0.6	43	11	0.7%	0.0	43	158	1.4%	0.5	43
県北	60	36%	0.8	48	3	27%	0.0	43	44	28%	0.6	45
県中	55	33%	0.8	47	5	45%	0.1	47	54	34%	0.7	52
県南	8	5%	0.4	39	0	0%	0	37	9	6%	0.4	38
会津	13	8%	0.3	36	0	0%	0	37	16	10%	0.4	34
南会津	2	1%	0.3	37	0	0%	0	37	4	3%	0.6	46
相双	5	3%	0.3	36	1	9%	0.1	45	12	8%	0.7	49
いわき	23	14%	0.5	40	2	18%	0.0	43	19	12%	0.4	35
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和元年12月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和元年12月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和元年6月			

資_図表 7-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設・住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設定員(病床)数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,719,101		105	(17)	1,004,501		62	(12)	714,600		44	(16)
福島県	28,046	1.6%	98	45	18,897	1.9%	66	53	9,149	1.3%	32	42
県北	7,724	28%	105	50	4,887	26%	66	54	2,837	31%	38	47
県中	6,905	25%	95	44	4,310	23%	60	48	2,595	28%	36	45
県南	2,122	8%	102	48	1,652	9%	79	64	470	5%	22	37
会津	4,492	16%	98	46	3,469	18%	76	62	1,023	11%	22	37
南会津	582	2%	89	40	510	3%	78	63	72	1%	11	29
相双	1,516	5%	86	38	1,340	7%	76	62	176	2%	10	29
いわき	4,705	17%	93	43	2,729	14%	54	44	1,976	22%	39	47
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 7-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数			
	施設定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	368,125		23	(6.0)	584,338		36	(9.9)	52,038		3.2	(3.8)
福島県	7,313	2.0%	25	55	11,103	1.9%	39	53	481	0.9%	1.7	46
県北	1,953	27%	26	56	2,884	26%	39	53	50	10%	0.7	43
県中	1,515	21%	21	47	2,607	23%	36	50	188	39%	2.6	48
県南	716	10%	34	70	936	8%	45	59	0	0%	0	42
会津	1,502	21%	33	67	1,889	17%	41	56	78	16%	1.7	46
南会津	130	2%	20	46	380	3%	58	73	0	0%	0	42
相双	358	5%	20	46	972	9%	55	70	10	2%	0.6	43
いわき	1,139	16%	23	50	1,435	13%	28	43	155	32%	3.1	50
出典	令和元年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	有料老人ホーム			軽費ホーム	軽費ホーム			グループホーム	グループホーム		
		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	240,971		14.8	(10.9)	23,545		1.4	(2.1)	204,406		12.5	(5.7)
福島県	2,493	1.0%	8.7	44	240	1.0%	0.8	47	3,375	1.7%	11.7	49
県北	667	27%	9.0	45	130	54%	1.8	51	846	25%	11.5	48
県中	526	21%	7.3	43	0	0%	0	43	1,079	32%	14.9	54
県南	37	1%	1.8	38	30	13%	1.4	50	225	7%	10.8	47
会津	396	16%	8.7	44	0	0%	0	43	403	12%	8.8	44
南会津	18	1%	2.8	39	0	0%	0	43	54	2%	8.3	43
相双	0	0%	0	36	0	0%	0	43	156	5%	8.8	44
いわき	849	34%	16.8	52	80	33%	1.6	51	612	18%	12.1	49
出典	令和元年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(全施設)			サ高住 (特定 施設)	サ高住(特定 施設)			サ高住 (非特定 施設)	サ高住(非特定 施設)			
		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	245,678		15.1	(7.4)	25,821		1.6	(1.9)	219,857		13.5	(7.1)	
福島県	3,041	1.2%	10.6	44	497	1.9%	1.7	51	2,544	1.2%	8.9	44	
県北	1,194	39%	16.2	52	100	20%	1.4	49	1,094	43%	14.8	52	
県中	990	33%	13.7	48	234	47%	3.2	59	756	30%	10.4	46	
県南	178	6%	8.5	41	0	0%	0	42	178	7%	8.5	43	
会津	224	7%	4.9	36	73	15%	1.6	50	151	6%	3.3	36	
南会津	0	0%	0	30	0	0%	0	42	0	0%	0	31	
相双	20	1%	1.1	31	0	0%	0	42	20	1%	1.1	33	
いわき	435	14%	8.6	41	90	18%	1.8	51	345	14%	6.8	41	
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計			令和元年6月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの					令和元年6月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの				

資_図表 7-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 看護師数	介護施設			看護師数 (施設)	訪問看護			看護師数 (訪問)	訪問看護		
		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	174,893		10.7	(2.2)	119,205		7.3	(1.9)	55,688		3.4	(1.2)
福島県	2,806	1.6%	9.8	46	2,128	1.8%	7.4	51	678	1.2%	2.4	41
県北	695	25%	9.4	44	490	23%	6.6	46	205	30%	2.8	45
県中	803	29%	11.1	52	559	26%	7.7	52	244	36%	3.4	50
県南	188	7%	9.0	42	157	7%	7.5	51	31	5%	1.5	33
会津	482	17%	10.6	49	421	20%	9.2	60	61	9%	1.3	32
南会津	51	2%	7.8	37	42	2%	6.5	46	9	1%	1.3	32
相双	157	6%	8.9	42	112	5%	6.4	45	44	7%	2.5	42
いわき	431	15%	8.5	40	346	16%	6.9	48	84	12%	1.7	35
出典	令和元年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)				介護職員 数 (在宅)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,513,115		93	(11.3)	1,294,087		79	(10.6)	219,028		13.4	(5.3)
福島県	26,949	1.8%	94	51	23,606	1.8%	82	53	3,343	1.5%	11.6	47
県北	6,965	26%	94	51	6,028	26%	82	52	937	28%	12.7	49
県中	6,948	26%	96	53	6,217	26%	86	56	731	22%	10.1	44
県南	2,066	8%	99	55	1,869	8%	89	60	198	6%	9.5	43
会津	4,199	16%	92	49	3,779	16%	83	53	420	13%	9.2	42
南会津	507	2%	78	37	464	2%	71	42	43	1%	6.5	37
相双	1,541	6%	87	45	1,375	6%	78	49	166	5%	9.4	42
いわき	4,723	18%	94	51	3,874	16%	77	48	849	25%	16.8	56
出典	令和元年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数				訪問介護 利用者数			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,228,040		75	(35)	552,189		34	(14)	1,116,943		68	(24)
福島県	12,481	1.0%	43	41	7,888	1.4%	27	45	17,239	1.5%	60	46
県北	4,969	40%	67	48	2,666	34%	36	52	4,758	28%	64	48
県中	3,763	30%	52	43	2,767	35%	38	53	3,886	23%	54	44
県南	378	3%	18	34	276	3%	13	35	899	5%	43	39
会津	729	6%	16	33	736	9%	16	37	2,202	13%	48	41
南会津	142	1%	22	35	87	1%	13	35	175	1%	27	32
相双	179	1%	10	32	539	7%	31	48	1,022	6%	58	46
いわき	2,321	19%	46	42	817	10%	16	37	4,297	25%	85	57
出典	令和元年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-29 総人口の推移と医療需要の増減(医療費ベース)

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移(医療費ベース) (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 15年 増減率	2015→ 25年 増減率	2005→ 25年 増減率
全国		127,767,994	127,094,745	-1%	122,544,102	-4%	13%	5%	18%
福島県		2,091,319	1,914,039	-8%			2%		
県北	地方都市型	510,792	490,647	-4%			8%		
県中	地方都市型	560,826	539,376	-4%			9%		
県南	過疎地域型	153,347	144,080	-6%			4%		
会津	地方都市型	278,018	250,605	-10%			-1%		
南会津	過疎地域型	32,913	27,149	-18%			-8%		
相双	過疎地域型	200,931	111,945	-44%			-38%		
いわき	地方都市型	354,492	350,237	-1%			10%		
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口,年齢(3区分)・割合,就業者数,居間人口など) <人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 ※医療需要は(0~64歳人口)+(65~74歳人口)×3.0+(75歳以上人口)×4.9で算出。								

7.福島県(2019年版)

資_図表 7-30 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2018年			2004→2018増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,372	6.6	(3.9)	-705	-8%
福島県	149	7.1	50	128	6.7	50	-21	-14%
県北	36	7.0	50	31	6.3	49	-5	-14%
県中	34	6.1	47	33	6.1	49	-1	-3%
県南	13	8.5	54	8	5.6	47	-5	-38%
会津	20	7.2	50	17	6.8	50	-3	-15%
南会津	1	3.0	39	1	3.7	43	0	0%
相双	16	8.0	52	11	9.8	58	-5	-31%
いわき	29	8.2	53	27	7.7	53	-2	-7%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2018年>平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月							

資_図表 7-31 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2018年			2004→2018増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,105	80	(19)	5,054	5%
福島県	1,438	69	46	1,351	71	45	-87	-6%
県北	389	76	50	374	76	48	-15	-4%
県中	383	68	46	362	67	43	-21	-5%
県南	89	58	41	89	62	40	0	0%
会津	177	64	44	164	65	42	-13	-7%
南会津	19	58	41	22	81	50	3	16%
相双	115	57	41	83	74	47	-32	-28%
いわき	266	75	50	257	73	46	-9	-3%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2018年>平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月							

資_図表 7-32 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2018年			2004→2018増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	311,963	245	(92)	41,592	15%
福島県	3,750	179	46	3,819	200	45	69	2%
県北	1,228	240	53	1,331	271	53	103	8%
県中	949	169	45	1,048	194	44	99	10%
県南	199	130	40	204	142	39	5	3%
会津	466	168	45	475	190	44	9	2%
南会津	36	109	38	30	111	35	-6	-17%
相双	240	119	39	158	141	39	-82	-34%
いわき	632	178	46	573	164	41	-59	-9%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2018年>平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成30年12月							

資_図表 7-33 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2018年			2004→2018増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,641,407	129	(53)	-171,147	-9%
福島県	33,350	159	53	26,473	138	52	-6,877	-21%
県北	7,523	147	51	6,280	128	50	-1,243	-17%
県中	8,905	159	53	7,696	143	53	-1,209	-14%
県南	2,329	152	52	1,576	109	46	-753	-32%
会津	5,244	189	58	3,973	159	56	-1,271	-24%
南会津	168	51	34	117	43	34	-51	-30%
相双	3,092	154	52	1,703	152	54	-1,389	-45%
いわき	6,089	172	55	5,128	146	53	-961	-16%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2018年>平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月							

資_図表 7-34 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2018年			2004→2018増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	977,056	77	(26)	-91,765	-9%
福島県	20,424	98	55	16,380	86	53	-4,044	-20%
県北	5,156	101	56	4,334	88	54	-822	-16%
県中	5,709	102	56	4,868	90	55	-841	-15%
県南	1,376	90	52	962	67	46	-414	-30%
会津	2,918	105	58	2,392	95	57	-526	-18%
南会津	168	51	38	108	40	36	-60	-36%
相双	1,733	86	51	1,055	94	57	-678	-39%
いわき	3,364	95	54	2,661	76	50	-703	-21%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2018年>平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月							

資_図表 7-35 療養病床数(病院+診療所)の推移

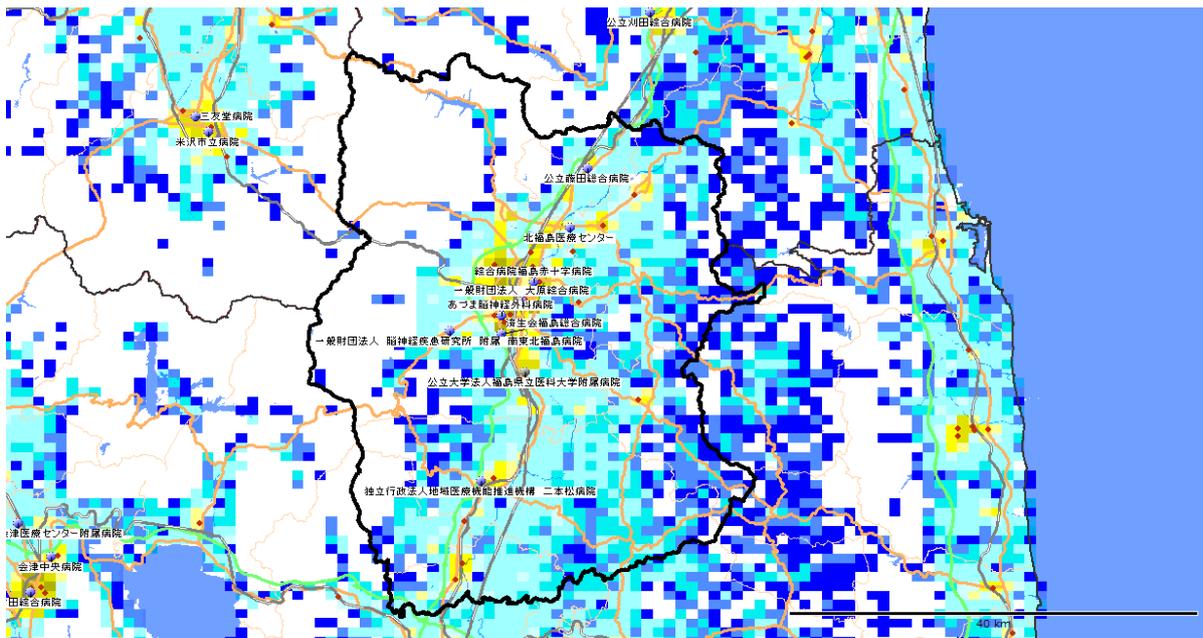
二次医療圏	2004年			2018年			2004→2018増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	328,015	20	(11)	-45,808	-12%
福島県	4,695	20	43	3,628	13	43	-1,067	-23%
県北	684	12	39	362	5	36	-322	-47%
県中	1,054	20	43	1,041	14	45	-13	-1%
県南	344	20	43	125	6	37	-219	-64%
会津	882	23	45	534	12	42	-348	-39%
南会津	0	0	32	9	1	33	9	100%
相双	444	18	42	341	19	49	-103	-23%
いわき	1,287	34	51	1,216	24	54	-71	-6%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2018年>平成30年医療施設動態調査 厚生労働省 平成30年10月							

7-1. けんほく 県北医療圏

構成市区町村 [福島市](#) [二本松市](#) [伊達市](#) [本宮市](#)
[桑折町](#) [国見町](#) [川俣町](#) [大玉村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布(1km²区画単位)



1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS Market Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ



(県北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県北(福島市)は、総人口約491千人(2015年)、面積1,753km²、人口密度は280人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*医療費と介護給付費： 県北の一人当たり医療費(国保)は343千円(偏差値47)、介護給付費は271千円(偏差値55)であり、医療費はやや低い、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県北の一人当たり急性期医療密度指数は1.18、一人当たり慢性期医療密度指数は0.31で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が53(病院医師数54、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。県北には、年間全身麻酔件数が2000例以上の福島県立医科大学附属病院(Ⅰ群・救命)、1000例以上の福島赤十字病院(Ⅲ群)、大原総合病院(Ⅲ群)、500例以上の公立藤田総合病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は41と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,724人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4,887床(偏差値54)、高齢者住宅等が2,837床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,028人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設43、有料老人ホーム45、軽費ホーム51、グループホーム48、サ高住52である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、937人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数は-4%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(県北医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

県北医療圏の総人口は、2005年510,792人が、2015年に490,647人と4%減少した。
医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に8%増加した。

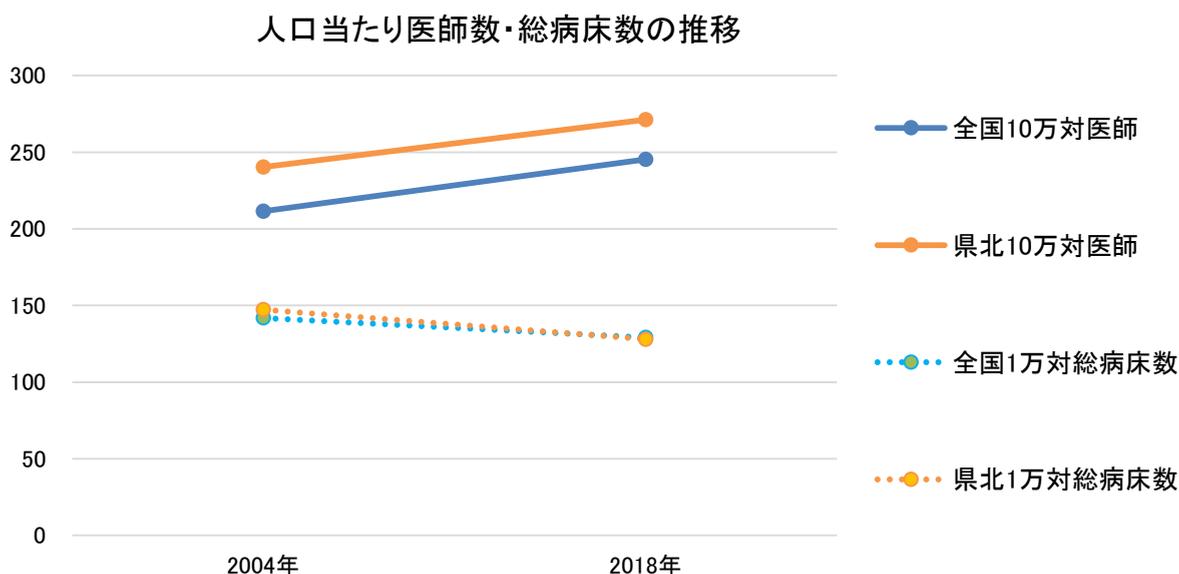
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が36(人口10万人当たり7病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2018年に31(人口10万人当たり6.3病院(全国平均6.6)偏差値49)となり、14年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が389(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2018年に374(人口10万人当たり76診療所(全国平均80)偏差値48)と、15診療所が減少した。

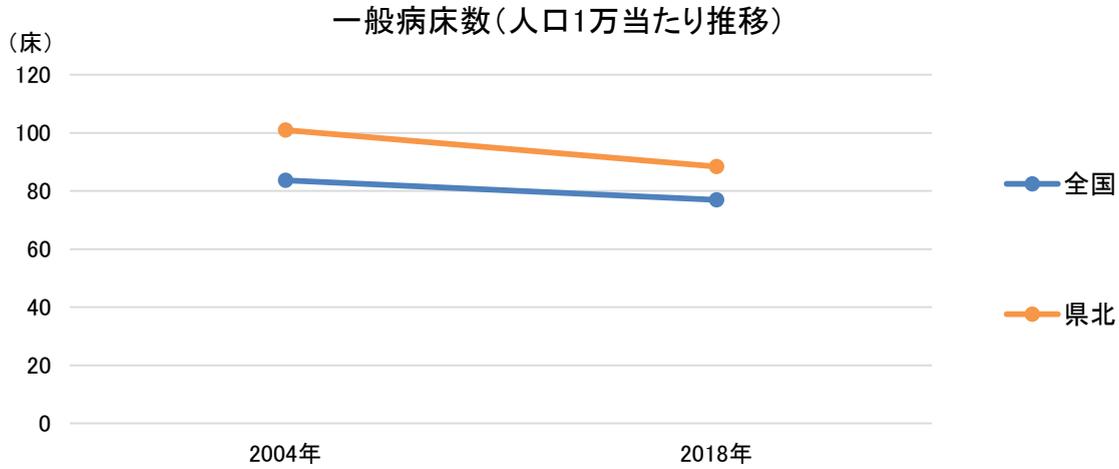
2004年の総病床数が7,523床(人口1万人当たり147(全国平均142)偏差値51)であったが、2018年に6,280床(人口1万人当たり128(全国平均129)偏差値50)と、1,243床の減少、率にして17%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数が1,228人(人口10万人当たり240人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2018年に1,331人(人口10万人当たり271人(全国平均245人)偏差値53)と、103人の増加、率にして8%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



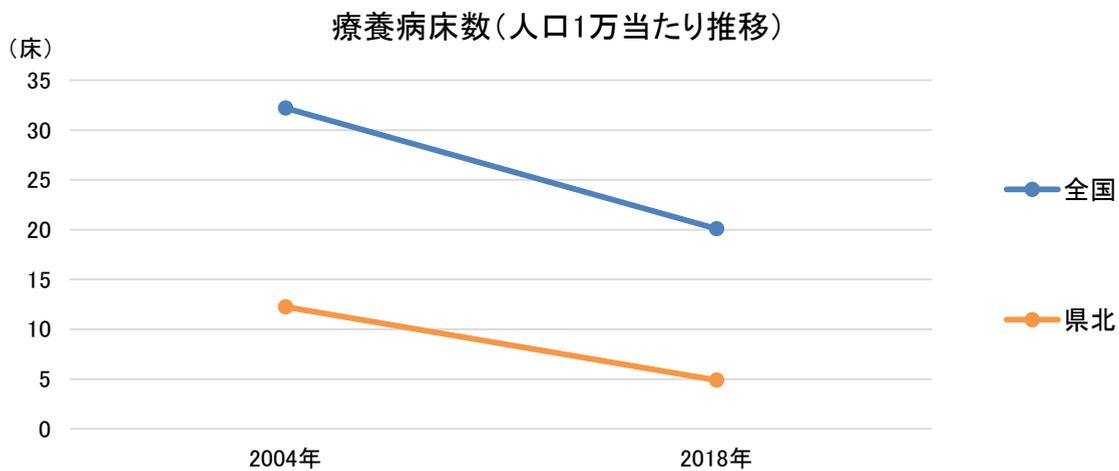
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5,156床(人口1万人当たり101(全国平均84)偏差値56)であったが、2018年に4,334床(人口1万人当たり88(全国平均77)偏差値54)と、822床の減少、率にして16%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



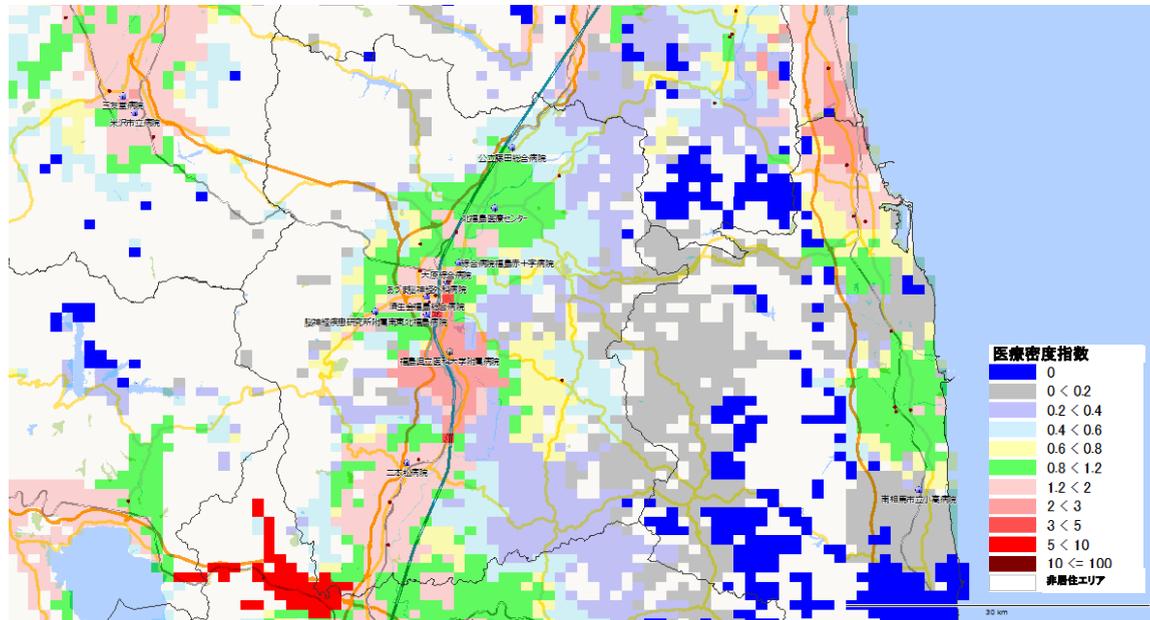
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が684床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均32)偏差値39)であったが、2018年に362床(75歳以上1,000人当たり5(全国平均20)偏差値36)と、322床の減少、率にして47%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



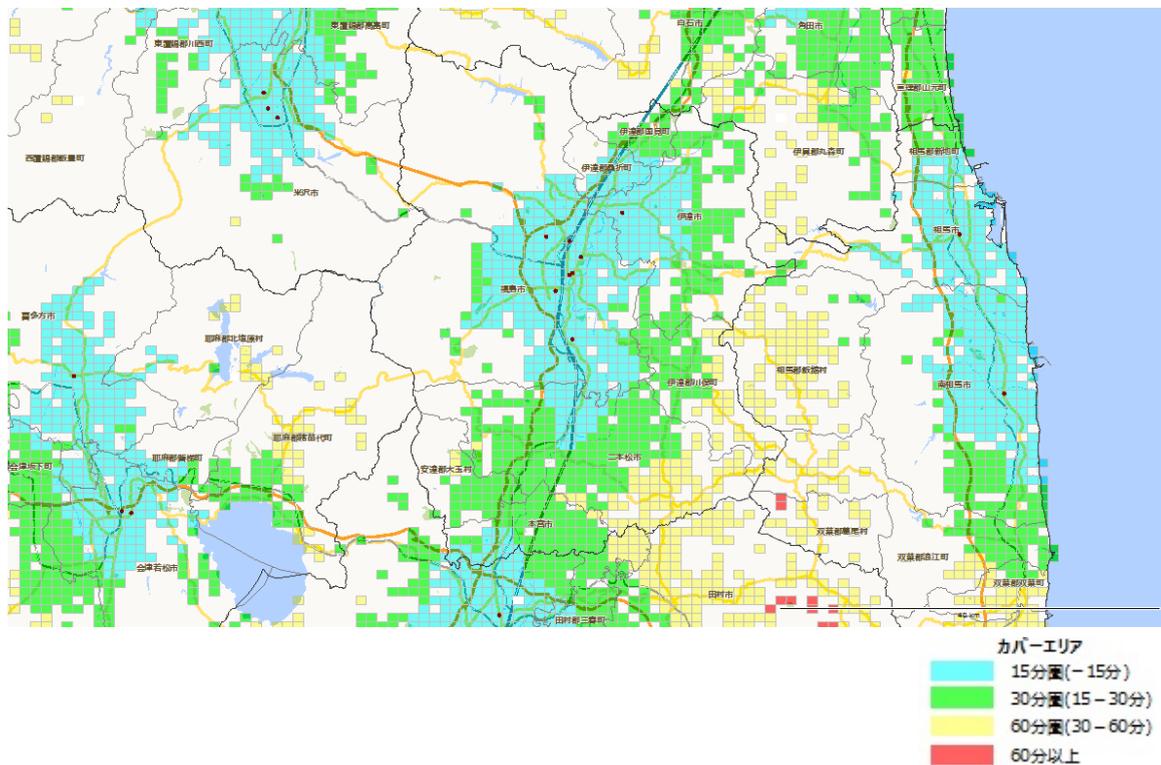
(県北医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-1-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）」）

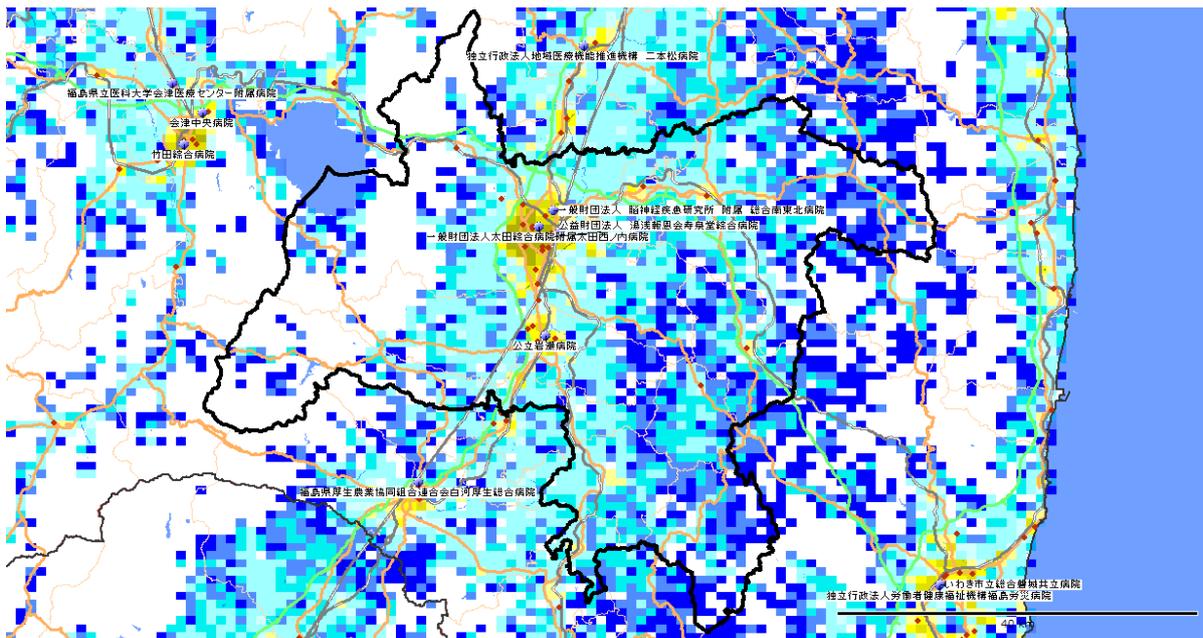


7-2. けんちゅう 県中医療圏

構成市区町村 [郡山市](#) [須賀川市](#) [田村市](#) [鏡石町](#)
[天栄村](#) [石川町](#) [玉川村](#) [平田村](#)
[浅川町](#) [古殿町](#) [三春町](#) [小野町](#)

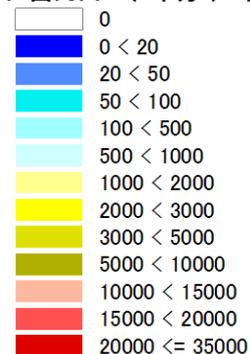
※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布(1km²区画単位)



1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS Market Analyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(県中医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 県中(郡山市)は、総人口約539千人(2015年)、面積2,406km²、人口密度は224人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***医療費と介護給付費：** 県中の一人当たり医療費(国保)は340千円(偏差値47)、介護給付費は247千円(偏差値48)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 県中の一人当たり急性期医療密度指数は1.33、一人当たり慢性期医療密度指数は0.81で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が44(病院医師数45、診療所医師数45)と、総医師数は少ないが、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。県中には、年間全身麻酔件数が2000例以上の星総合病院(Ⅲ群)、太田西ノ内病院(Ⅲ群・救命)、総合南東北病院(Ⅱ群)、1000例以上の寿泉堂総合病院(Ⅲ群)、500例以上の公立岩瀬病院(Ⅲ群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 県中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,905人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,310床(偏差値48)、高齢者住宅等が2,595床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,217人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム43、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム54、サ高住48である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値47とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、731人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2025年の需要予測：** 2025年の介護充足度指数は-10%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(県中医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

県中医療圏の総人口は、2005年560,826人が、2015年に539,376人と4%減少した。
医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に9%増加した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

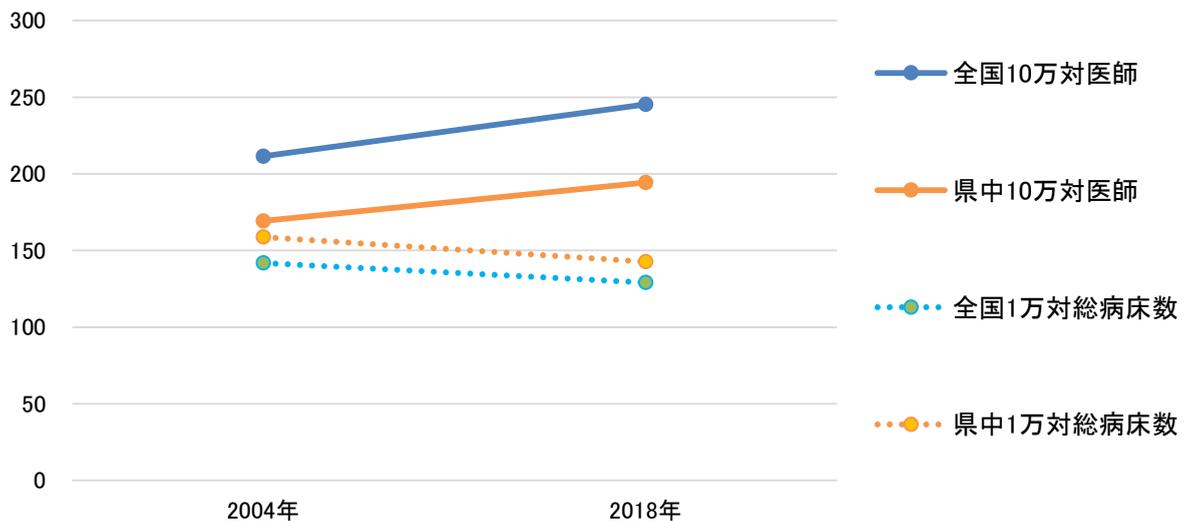
2004年の病院数が34(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2018年に33(人口10万人当たり6.1病院(全国平均6.6)偏差値49)となり、14年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が383(人口10万人当たり68診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2018年に362(人口10万人当たり67診療所(全国平均80)偏差値43)と、21診療所が減少した。

2004年の総病床数が8,905床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2018年に7,696床(人口1万人当たり143(全国平均129)偏差値53)と、1,209床の減少、率にして14%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

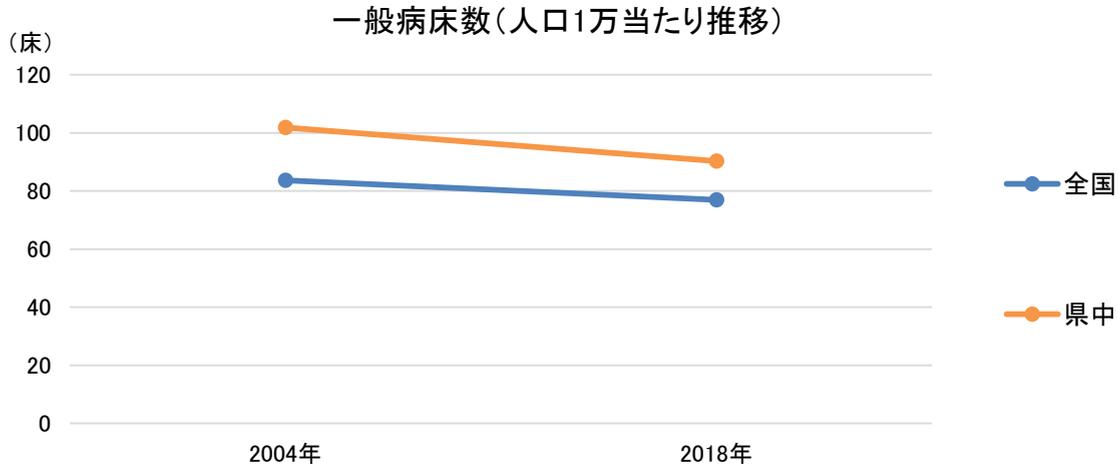
2004年には病院と診療所合わせての総医師数が949人(人口10万人当たり169人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2018年に1,048人(人口10万人当たり194人(全国平均245人)偏差値44)と、99人の増加、率にして10%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



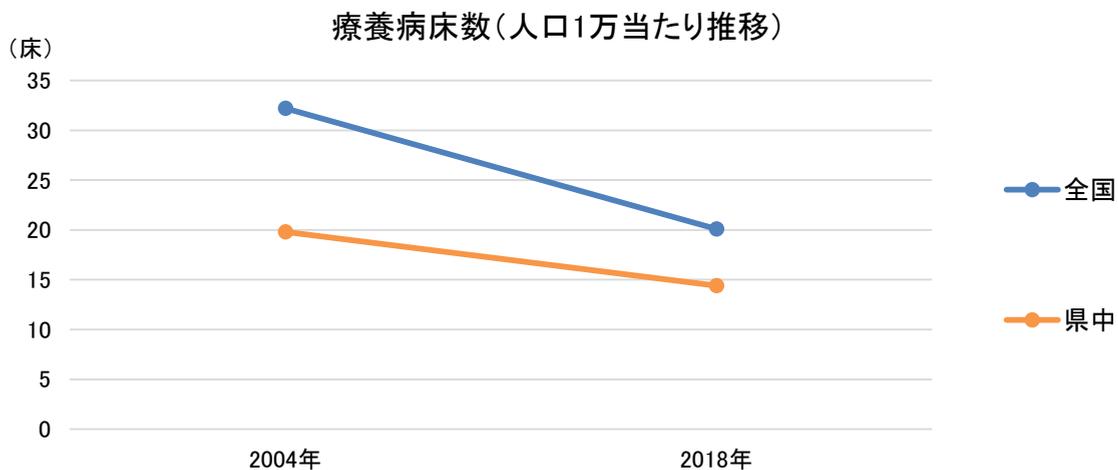
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5,709床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値56)であったが、2018年に4,868床(人口1万人当たり90(全国平均77)偏差値55)と、841床の減少、率にして15%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



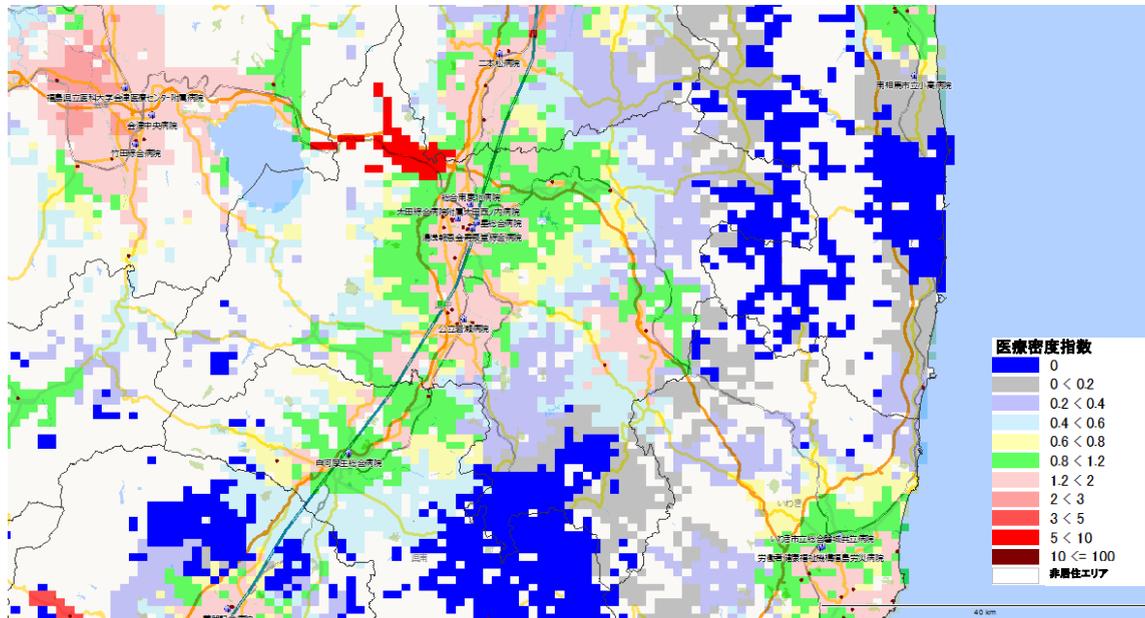
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1,054床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2018年に1,041床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均20)偏差値45)と、13床の減少、率にして1%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



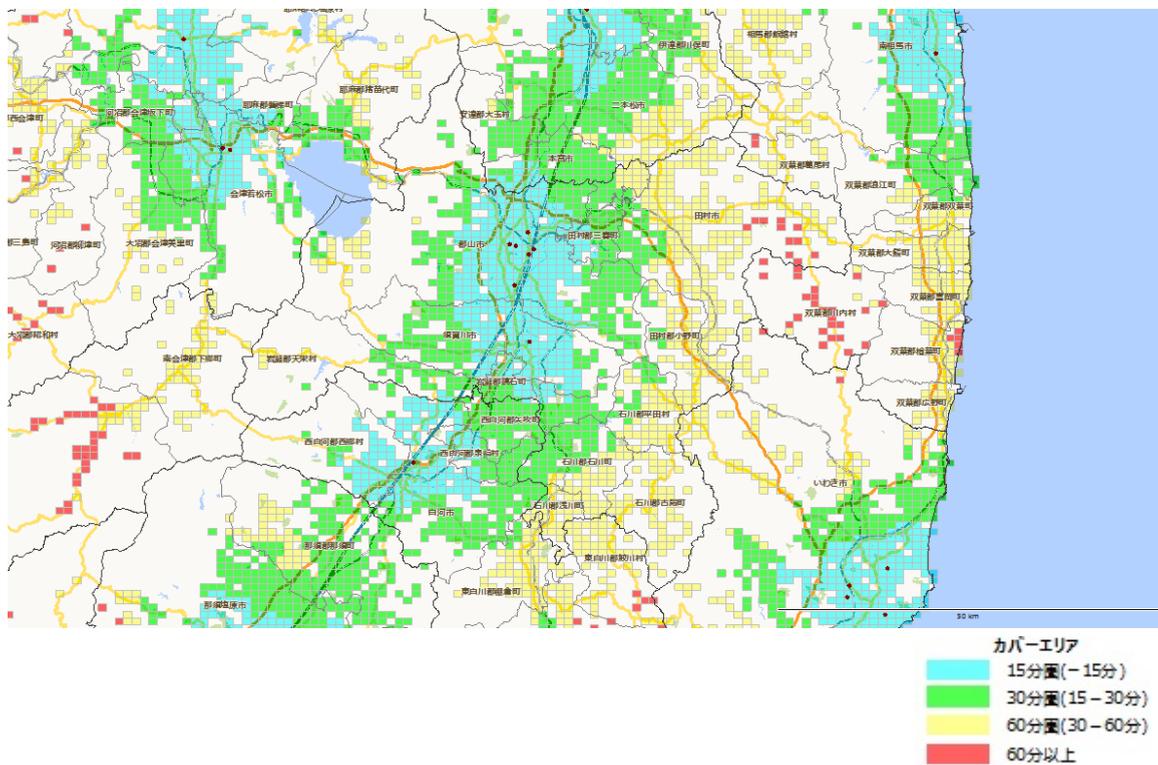
(県中医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-2-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関(病院と有床診療所)への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの(「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照(日医総研WP no. 400))

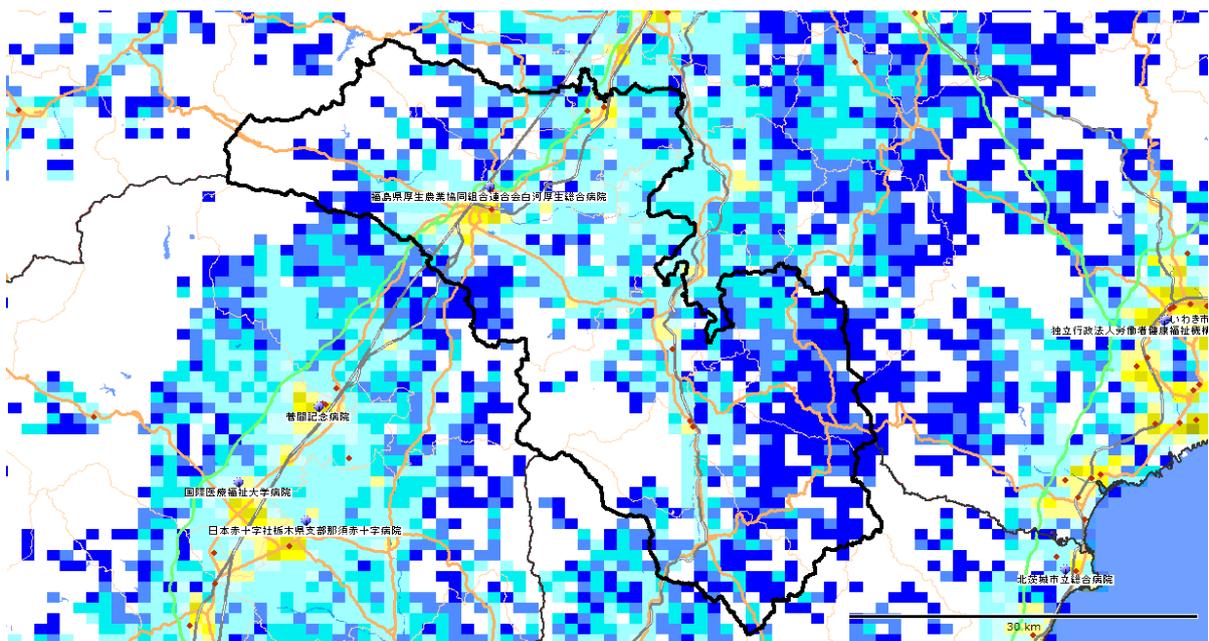


7-3. けんなん 県南医療圏

構成市区町村 [白河市](#) [西郷村](#) [泉崎村](#) [中島村](#)
[矢吹町](#) [棚倉町](#) [矢祭町](#) [埴町](#)
[鮫川村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布(1km²区画単位)



1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS Market Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ



(県南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県南(白河市)は、総人口約144千人(2015年)、面積1,233km²、人口密度は117人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*医療費と介護給付費： 県南の一人当たり医療費(国保)は324千円(偏差値43)、介護給付費は244千円(偏差値47)であり、医療費は低く、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県南の一人当たり急性期医療密度指数は0.85、一人当たり慢性期医療密度指数は0.46で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が39(病院医師数39、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は37と少ない。県南には、年間全身麻酔件数が500例以上の白河厚生総合病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値40と少なく、回復期病床数は偏差値43と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,122人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,652床(偏差値64)、高齢者住宅等が470床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,869人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設70、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設なし(偏差値42)、有料老人ホーム38、軽費ホーム50、グループホーム47、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。

また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、198人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数は+2%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(県南医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

県南医療圏の総人口は、2005年153,347人が、2015年に144,080人と6%減少した。

医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に4%増加した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

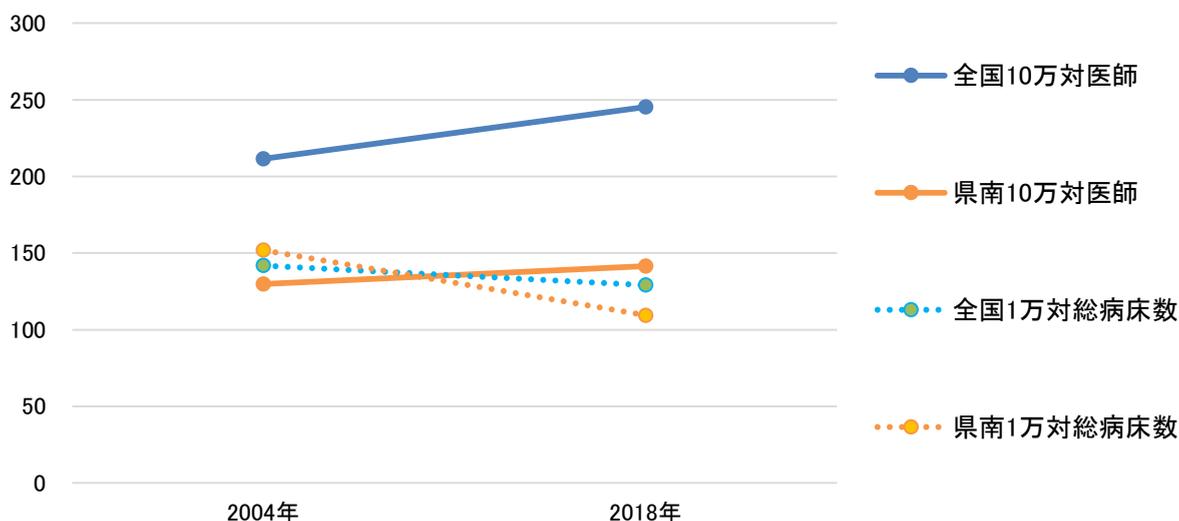
2004年の病院数が13(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2018年に8(人口10万人当たり5.6病院(全国平均6.6)偏差値47)となり、14年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が89(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2018年に89(人口10万人当たり62診療所(全国平均80)偏差値40)と、増減がなかった。

2004年の総病床数が2,329床(人口1万人当たり152(全国平均142)偏差値52)であったが、2018年に1,576床(人口1万人当たり109(全国平均129)偏差値46)と、753床の減少、率にして32%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

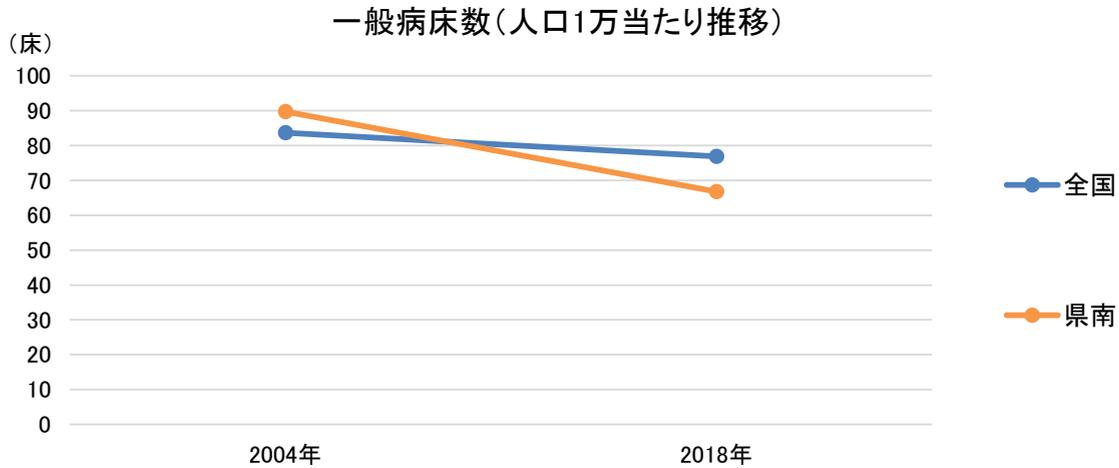
2004年には病院と診療所合わせての総医師数が199人(人口10万人当たり130人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2018年に204人(人口10万人当たり142人(全国平均245人)偏差値39)と、5人の増加、率にして3%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



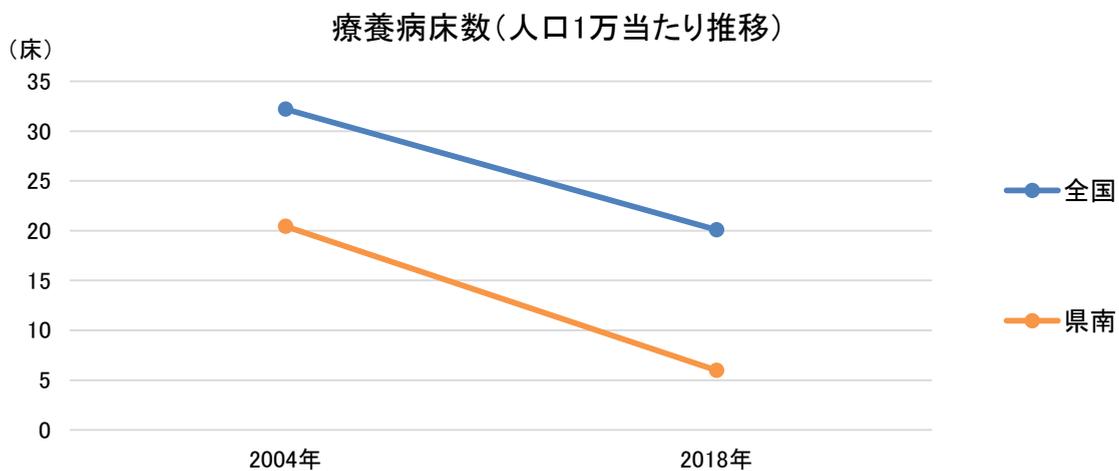
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1,376床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2018年に962床(人口1万人当たり67(全国平均77)偏差値46)と、414床の減少、率にして30%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



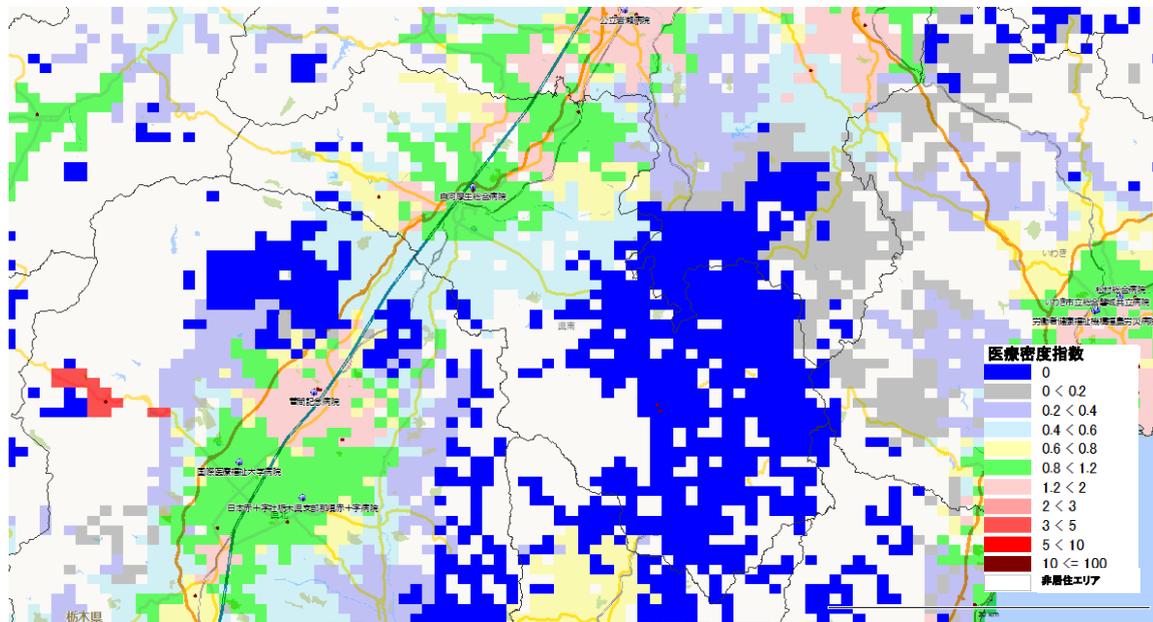
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が344床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2018年に125床(75歳以上1,000人当たり6(全国平均20)偏差値37)と、219床の減少、率にして64%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



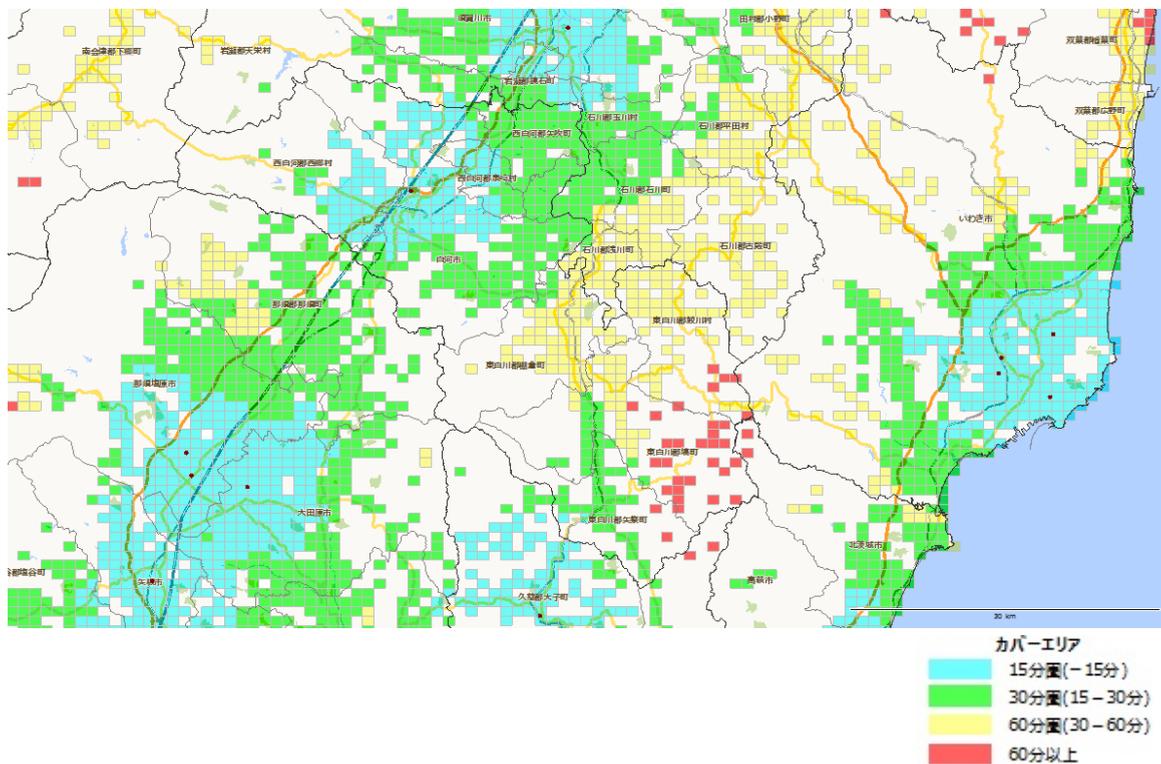
(県南医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-3-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）」）

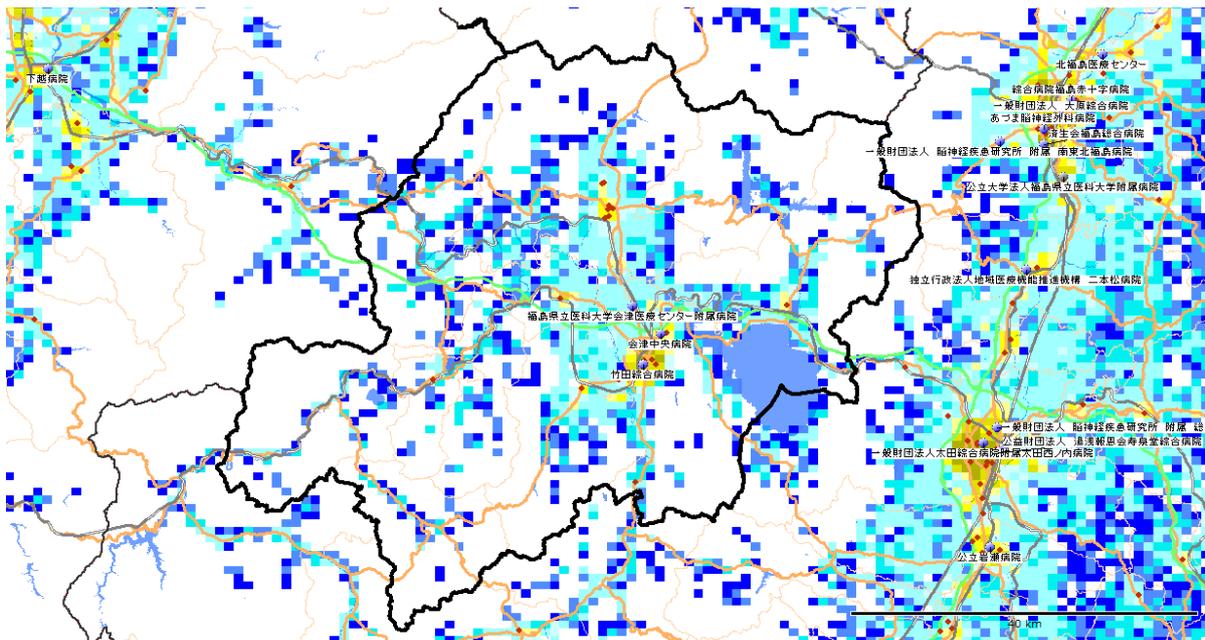


7-4. あ い づ 会津医療圏

構成市区町村	会津若松市	喜多方市	北塩原村	西会津町
	磐梯町	猪苗代町	会津坂下町	湯川村
	柳津町	三島町	金山町	昭和村
	会津美里町			

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布 (1km²区画単位)



1km²区画 (1km²メッシュ) で分割した各区画内の居住人口。
 赤色系統は人口が多く (10,000人/km²以上)、黄色系統は
 中間レベル (1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が
 少ない (1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査 (平成22年、総務省) 地図情報GIS Market
 Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ

区画内人口(1平方キロ)



DPG病院



(会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 会津(会津若松市)は、総人口約251千人(2015年)、面積3,079km²、人口密度は81人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*医療費と介護給付費： 会津の一人当たり医療費(国保)は348千円(偏差値48)、介護給付費は282千円(偏差値58)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 会津の一人当たり急性期医療密度指数は1.68、一人当たり慢性期医療密度指数は1.33で、急性期の医療も慢性期の医療も充実している。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数46、診療所医師数39)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は58と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。会津には、年間全身麻酔件数が1000例以上の会津中央病院(Ⅲ群・救命)、竹田総合病院(Ⅲ群)、500例以上の会津医療センター附属病院(Ⅱ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,492人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,469床(偏差値62)、高齢者住宅等が1,023床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,779人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設46、有料老人ホーム44、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム44、サ高住36である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値34と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、420人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数は+13%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

(会津医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

会津医療圏の総人口は、2005年278,018人が、2015年に250,605人と10%減少した。
医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に1%減少した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

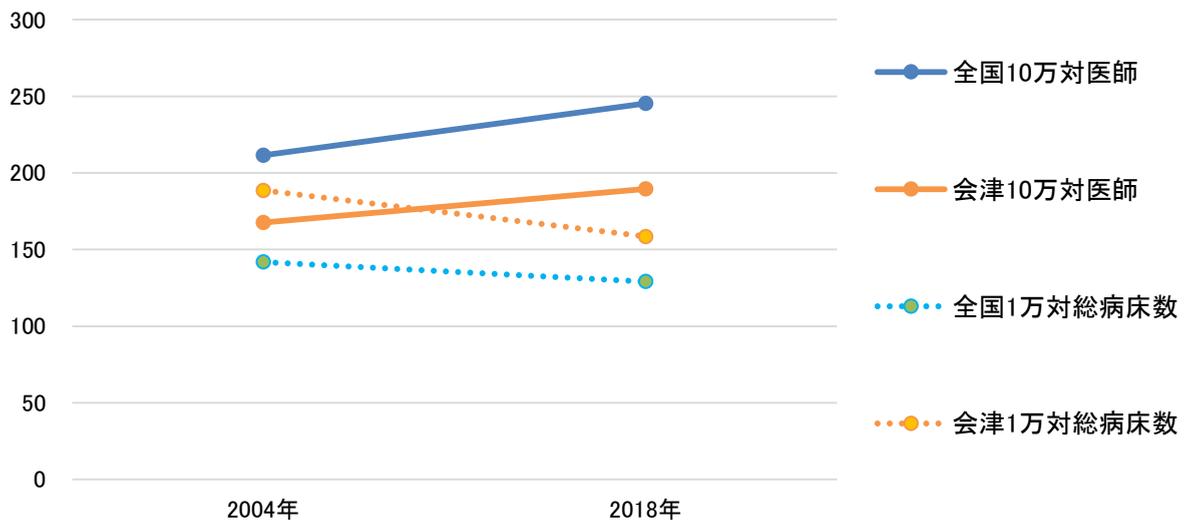
2004年の病院数が20(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2018年に17(人口10万人当たり6.8病院(全国平均6.6)偏差値50)となり、14年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数が177(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2018年に164(人口10万人当たり65診療所(全国平均80)偏差値42)と、13診療所が減少した。

2004年の総病床数が5,244床(人口1万人当たり189(全国平均142)偏差値58)であったが、2018年に3,973床(人口1万人当たり159(全国平均129)偏差値56)と、1,271床の減少、率にして24%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

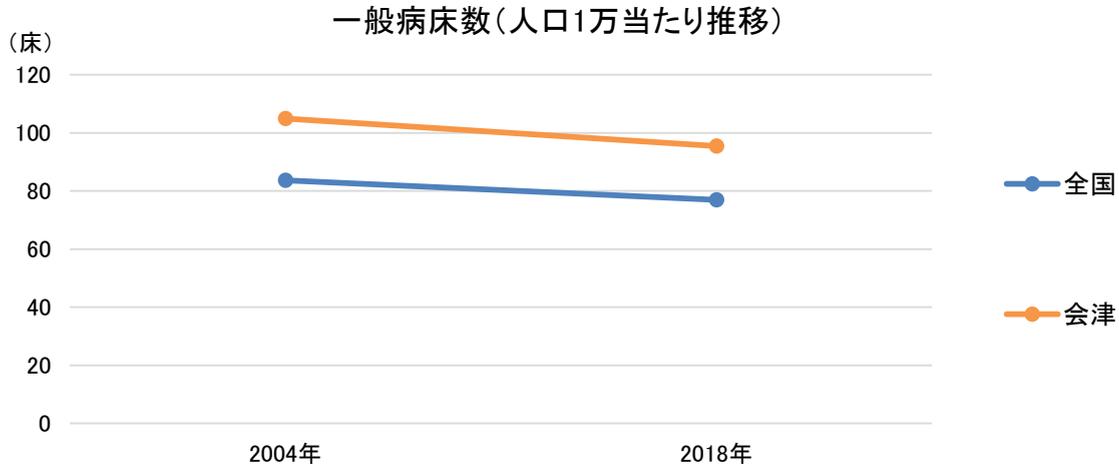
2004年には病院と診療所合わせての総医師数が466人(人口10万人当たり168人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2018年に475人(人口10万人当たり190人(全国平均245人)偏差値44)と、9人の増加、率にして2%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



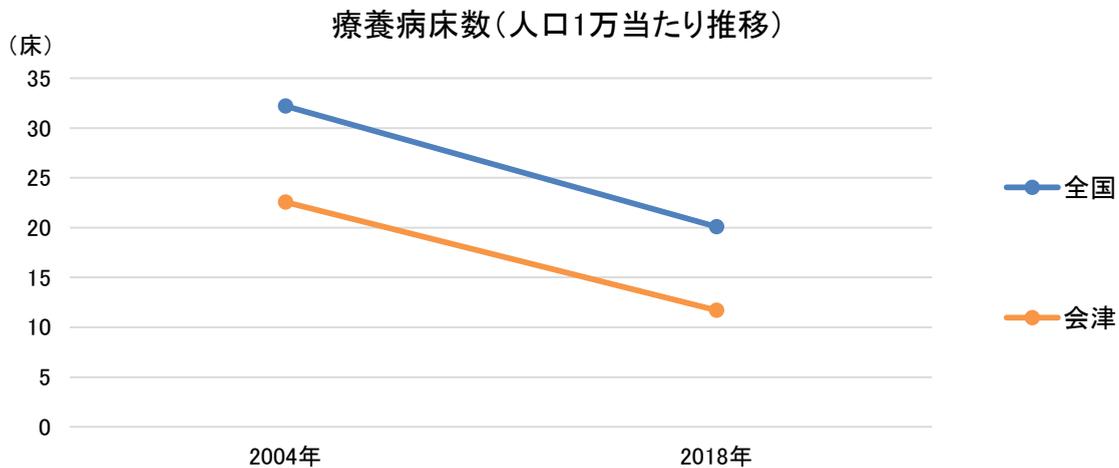
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2,918床(人口1万人当たり105(全国平均84)偏差値58)であったが、2018年に2,392床(人口1万人当たり95(全国平均77)偏差値57)と、526床の減少、率にして18%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



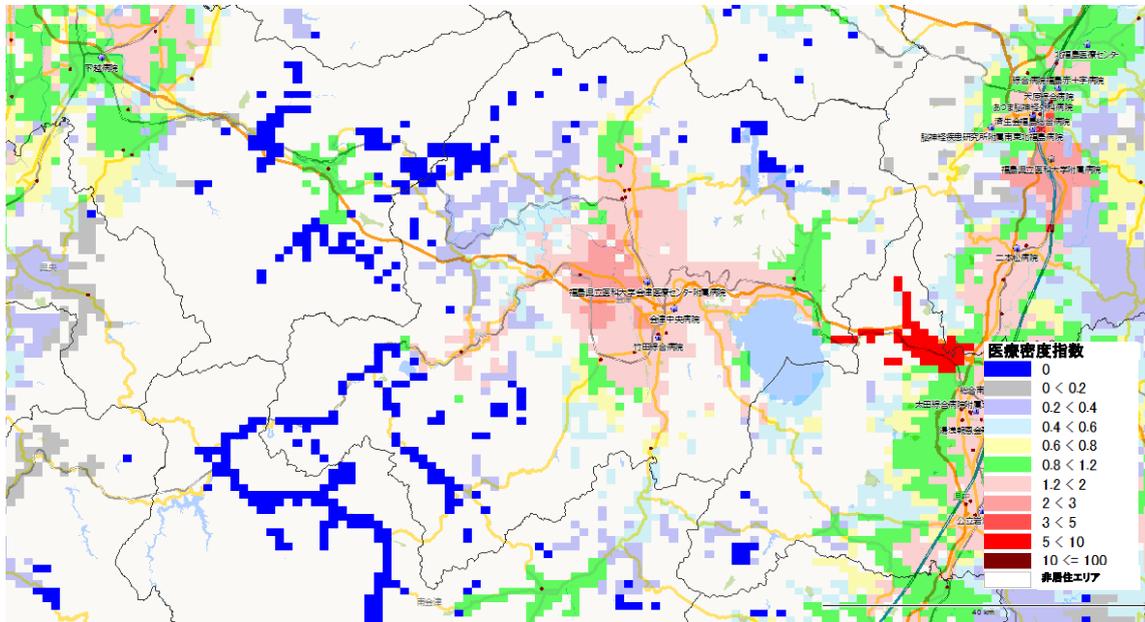
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が882床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均32)偏差値45)であったが、2018年に534床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均20)偏差値42)と、348床の減少、率にして39%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



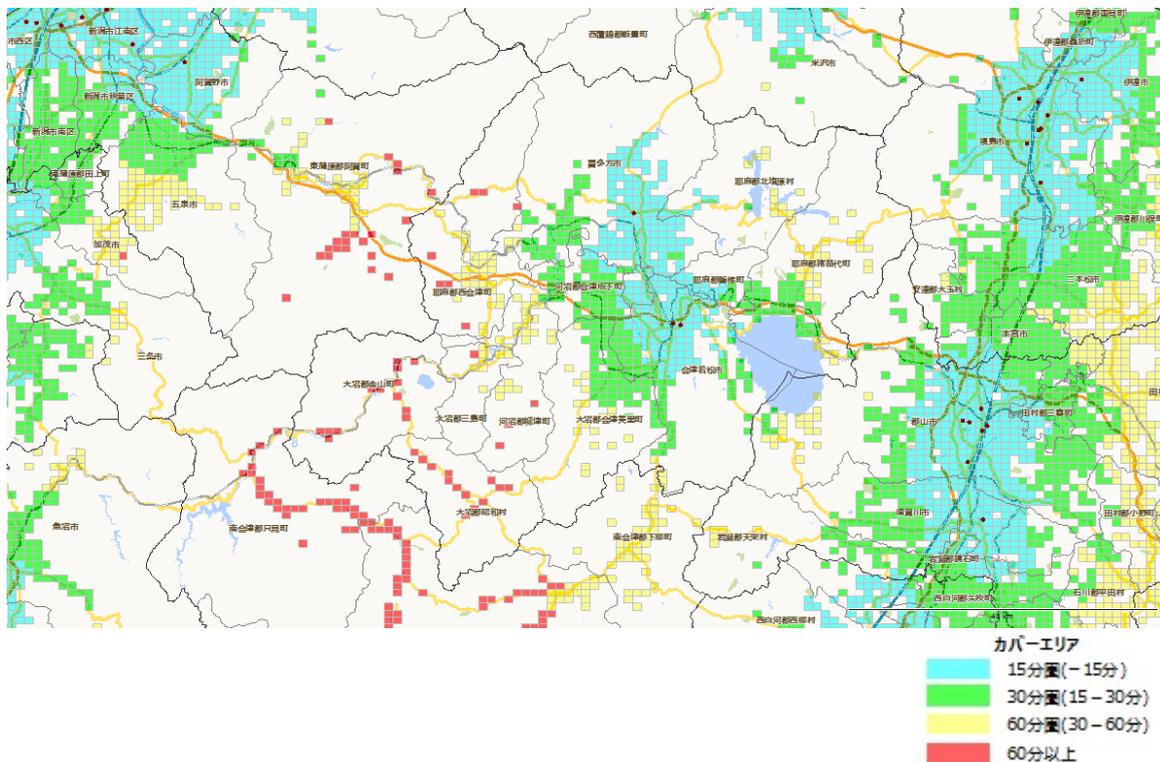
(会津医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-4-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）

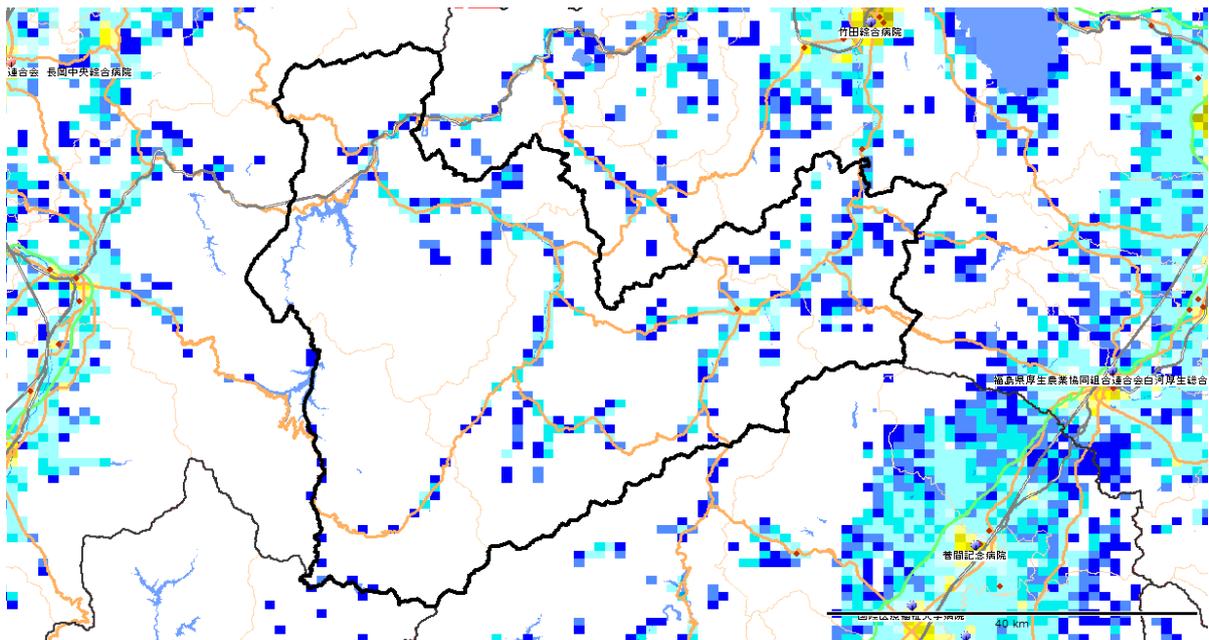


7-5. みなみあいづ 南会津医療圏

構成市区町村 [下郷町](#) [檜枝岐村](#) [只見町](#) [南会津町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布 (1km²区画単位)



1km²区画 (1km²メッシュ) で分割した各区画内の居住人口。
 赤色系統は人口が多く (10,000人/km²以上)、黄色系統は
 中間レベル (1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が
 少ない (1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査 (平成22年、総務省) 地図情報GIS Market
 Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ

区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(南会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南会津(南会津郡下郷町)は、総人口約27千人(2015年)、面積2,342km²、人口密度は12人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*医療費と介護給付費： 南会津の一人当たり医療費(国保)は368千円(偏差値53)、介護給付費は277千円(偏差値57)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 南会津の一人当たり急性期医療密度指数は0.33、一人当たり慢性期医療密度指数は0.53で、急性期の医療も慢性期の医療もかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が35(病院医師数34、診療所医師数42)と、総医師数、診療所医師数は少なく、病院医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は37と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は35で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は35と少ない。南会津には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 療養病床は0である。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値33と非常に少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、582人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が510床(偏差値63)、高齢者住宅等が72床(偏差値29)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、464人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム73、介護療養型医療施設なし(偏差値42)、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高住なし(偏差値30)である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値37と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。

また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、43人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数は+8%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(南会津医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

南会津医療圏の総人口は、2005年32,913人が、2015年に27,149人と18%減少した。

医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に8%減少した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

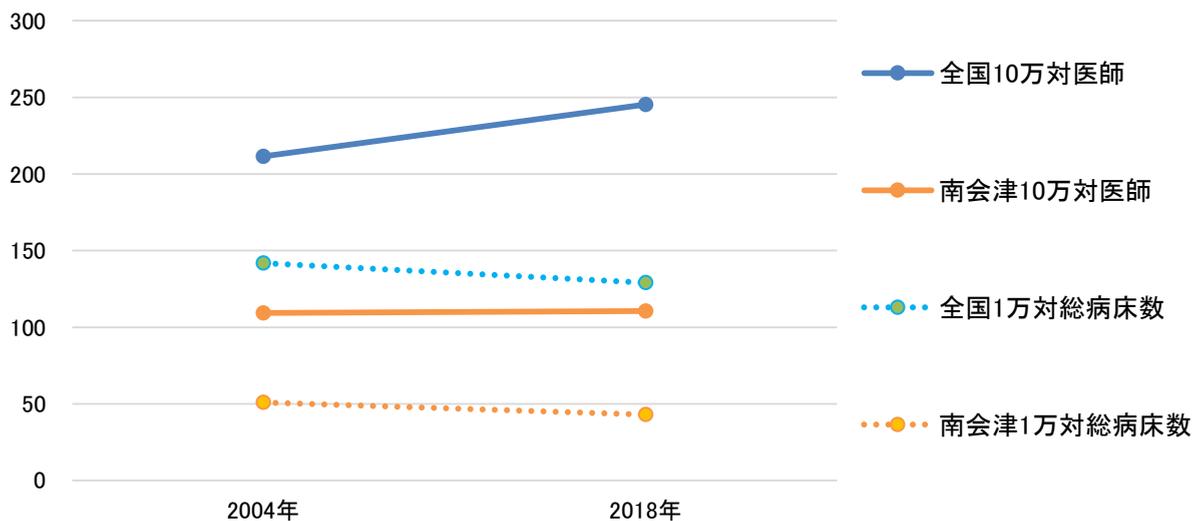
2004年の病院数が1(人口10万人当たり3病院(全国平均7.1)偏差値39)であったが、2018年に1(人口10万人当たり3.7病院(全国平均6.6)偏差値43)となり、14年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が19(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2018年に22(人口10万人当たり81診療所(全国平均80)偏差値50)と、3診療所が増加した。

2004年の総病床数が168床(人口1万人当たり51(全国平均142)偏差値34)であったが、2018年に117床(人口1万人当たり43(全国平均129)偏差値34)と、51床の減少、率にして30%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

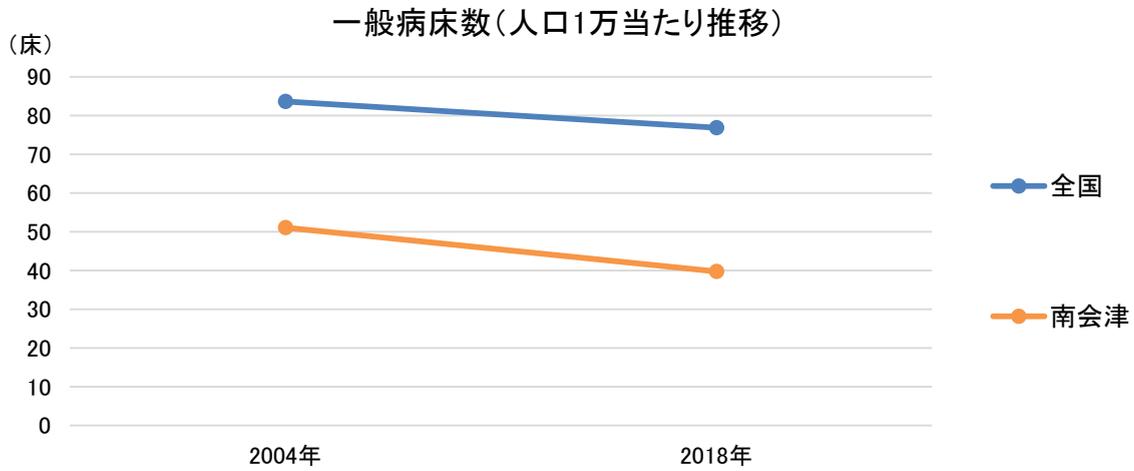
2004年には病院と診療所合わせての総医師数が36人(人口10万人当たり109人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2018年に30人(人口10万人当たり111人(全国平均245人)偏差値35)と、6人の減少、率にして17%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



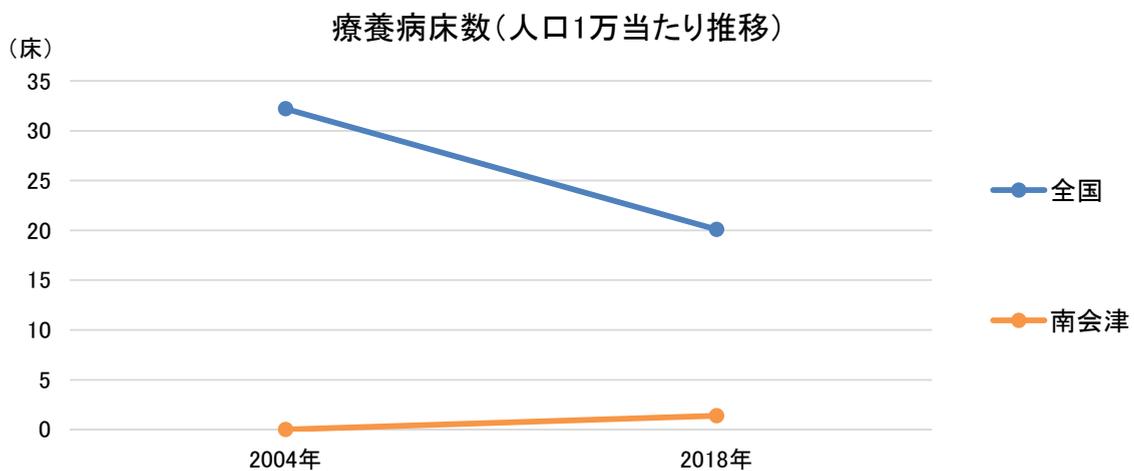
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が168床(人口1万人当たり51(全国平均84)偏差値38)であったが、2018年に108床(人口1万人当たり40(全国平均77)偏差値36)と、60床の減少、率にして36%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



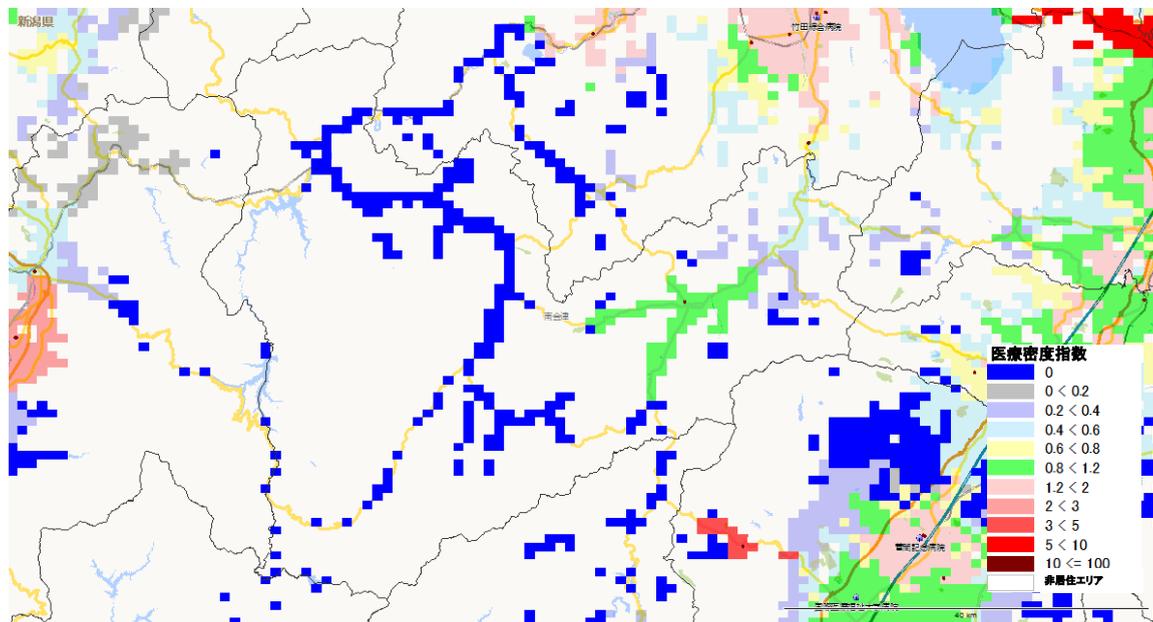
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が0床(75歳以上1,000人当たり0(全国平均32)偏差値32)であったが、2018年に9床(75歳以上1,000人当たり1(全国平均20)偏差値33)と、増加した(全国平均12%の減少)。



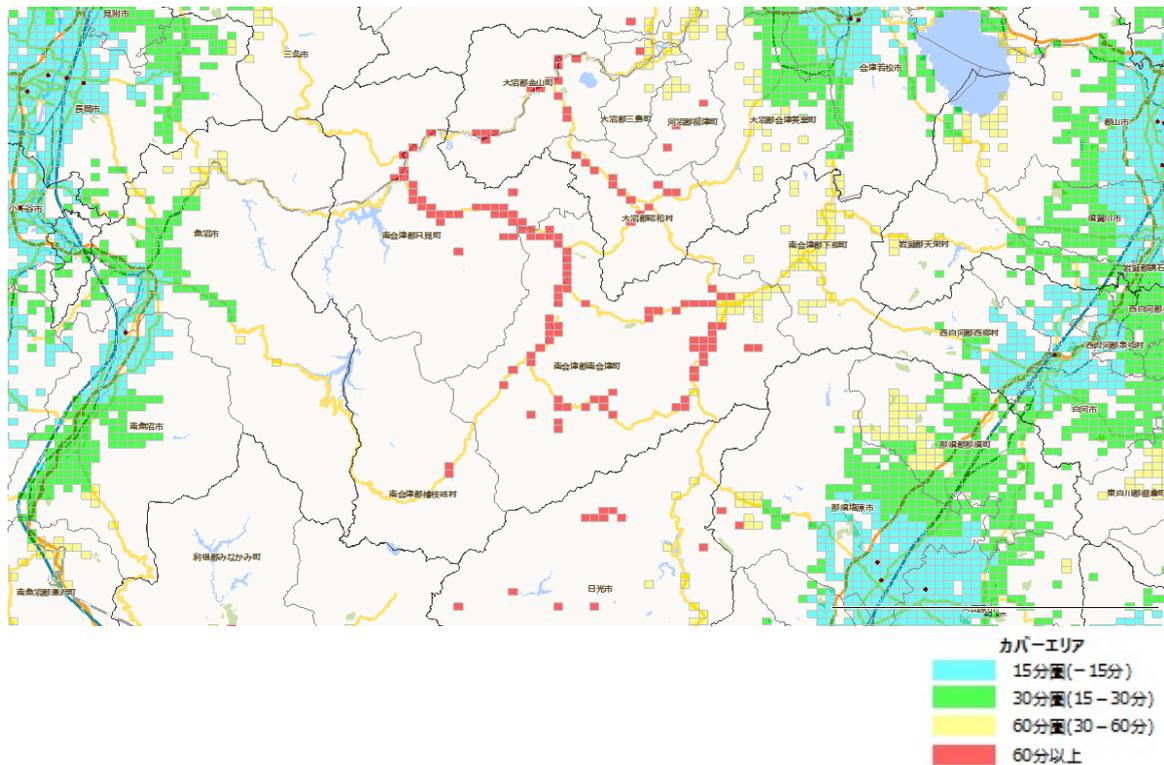
(南会津医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-5-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）」）

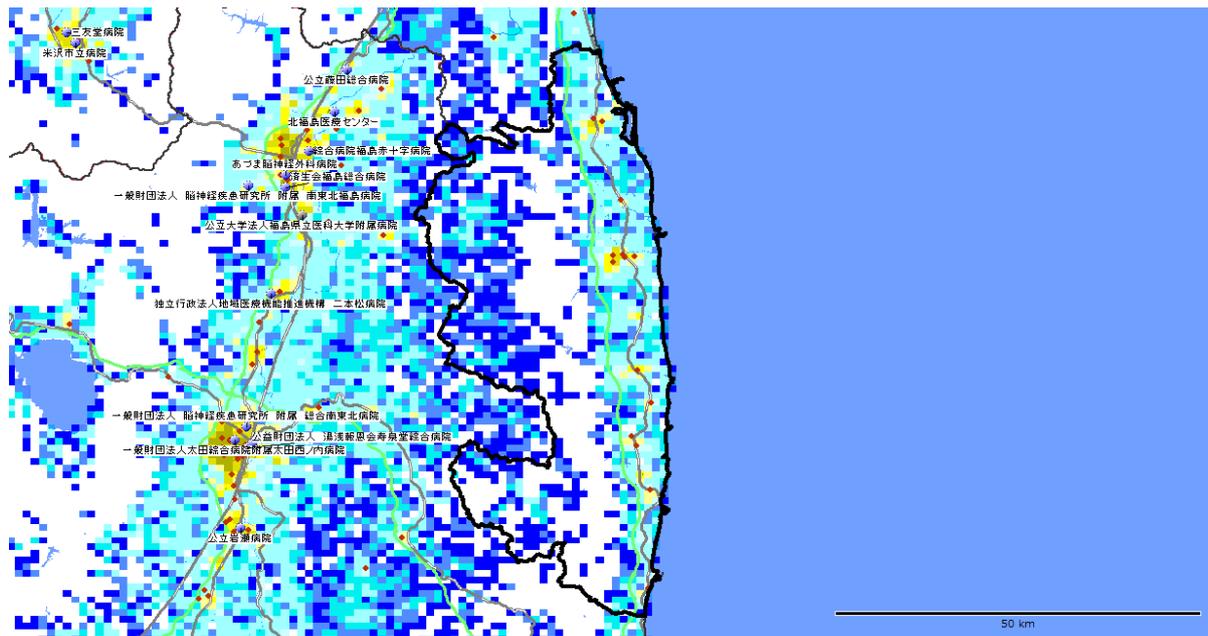


7-6. そうそう 相双医療圏

構成市区町村 [相馬市](#) [南相馬市](#) [広野町](#) [楡葉町](#)
[富岡町](#) [川内村](#) [大熊町](#) [双葉町](#)
[浪江町](#) [葛尾村](#) [新地町](#) [飯館村](#)

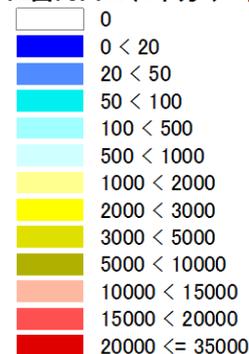
※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布(1km²区画単位)



1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS Market Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ

区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(相双医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 相双(相馬市)は、総人口約112千人(2015年)、面積1,739km²、人口密度は64人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***医療費と介護給付費：** 相双の一人当たり医療費(国保)は392千円(偏差値58)、介護給付費は302千円(偏差値64)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 相双の一人当たり急性期医療密度指数は0.7、一人当たり慢性期医療密度指数は0.89で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が39(病院医師数39、診療所医師数42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は57で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は39と少ない。相双には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値38と少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 相双の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,516人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,340床(偏差値62)、高齢者住宅等が176床(偏差値29)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,375人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム70、介護療養型医療施設43、有料老人ホームなし(偏差値36)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム44、サ高住31である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値49と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、166人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2025年の需要予測：** 2025年の介護充足度指数は-78%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、非常に多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(相双医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

相双医療圏の総人口は、2005年200,931人が、2015年に111,945人と44%減少した。
医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に38%減少した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

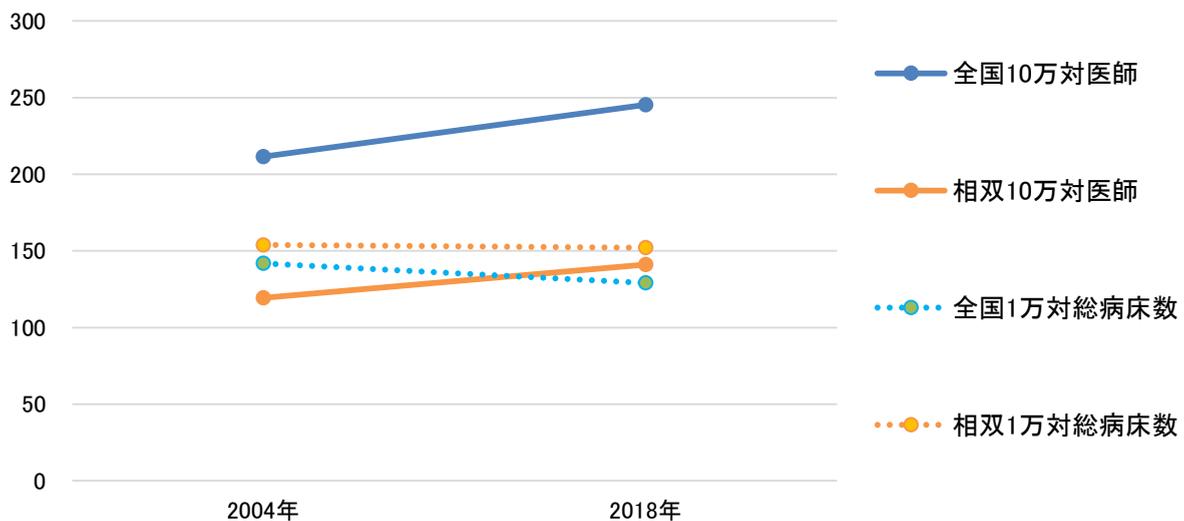
2004年の病院数が16(人口10万人当たり8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2018年に11(人口10万人当たり9.8病院(全国平均6.6)偏差値58)となり、14年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が115(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2018年に83(人口10万人当たり74診療所(全国平均80)偏差値47)と、32診療所が減少した。

2004年の総病床数が3,092床(人口1万人当たり154(全国平均142)偏差値52)であったが、2018年に1,703床(人口1万人当たり152(全国平均129)偏差値54)と、1,389床の減少、率にして45%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数が240人(人口10万人当たり119人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2018年に158人(人口10万人当たり141人(全国平均245人)偏差値39)と、82人の減少、率にして34%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

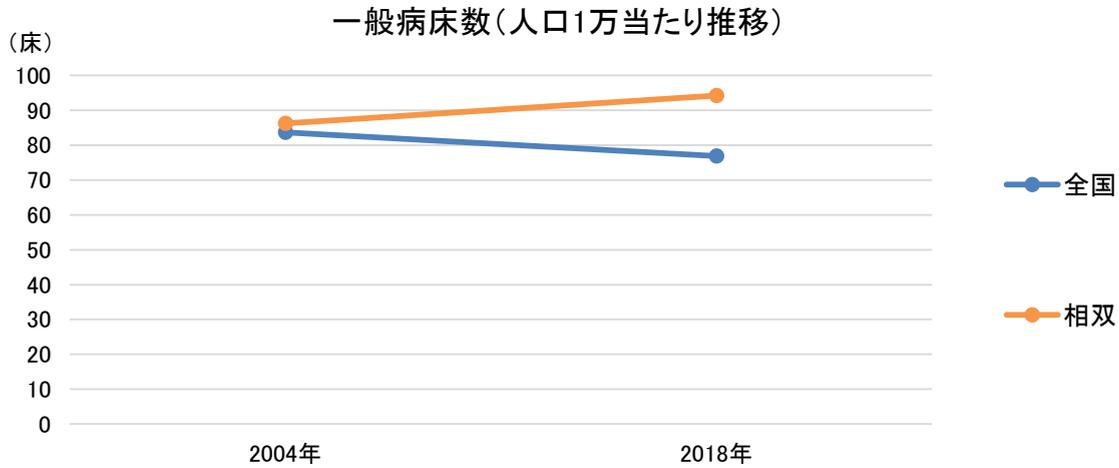
人口当たり医師数・総病床数の推移



7.福島県(2019年版)

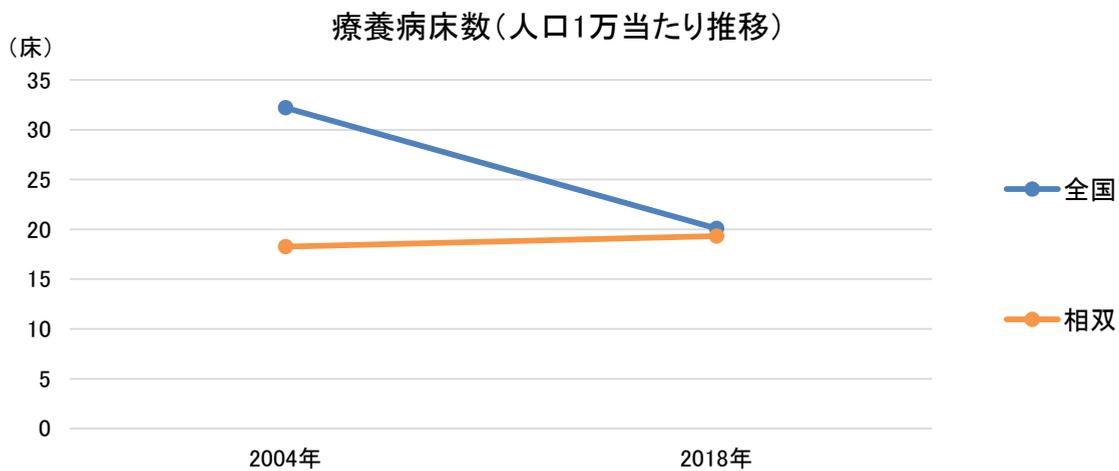
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1,733床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2018年に1,055床(人口1万人当たり94(全国平均77)偏差値57)と、678床の減少、率にして39%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



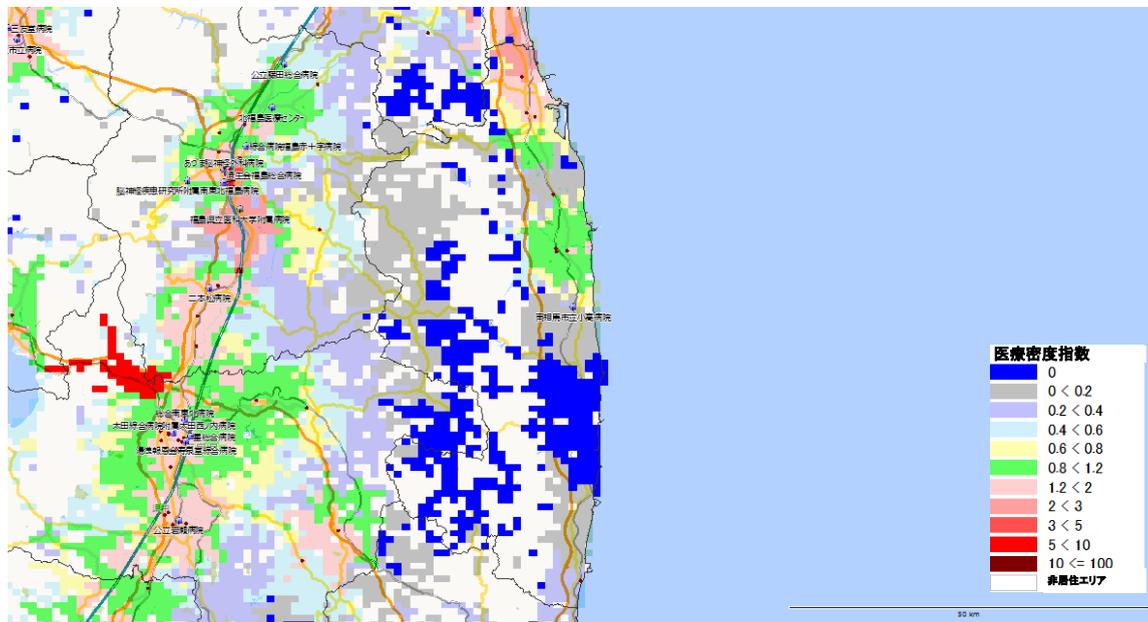
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が444床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均32)偏差値42)であったが、2018年に341床(75歳以上1,000人当たり19(全国平均20)偏差値49)と、103床の減少、率にして23%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



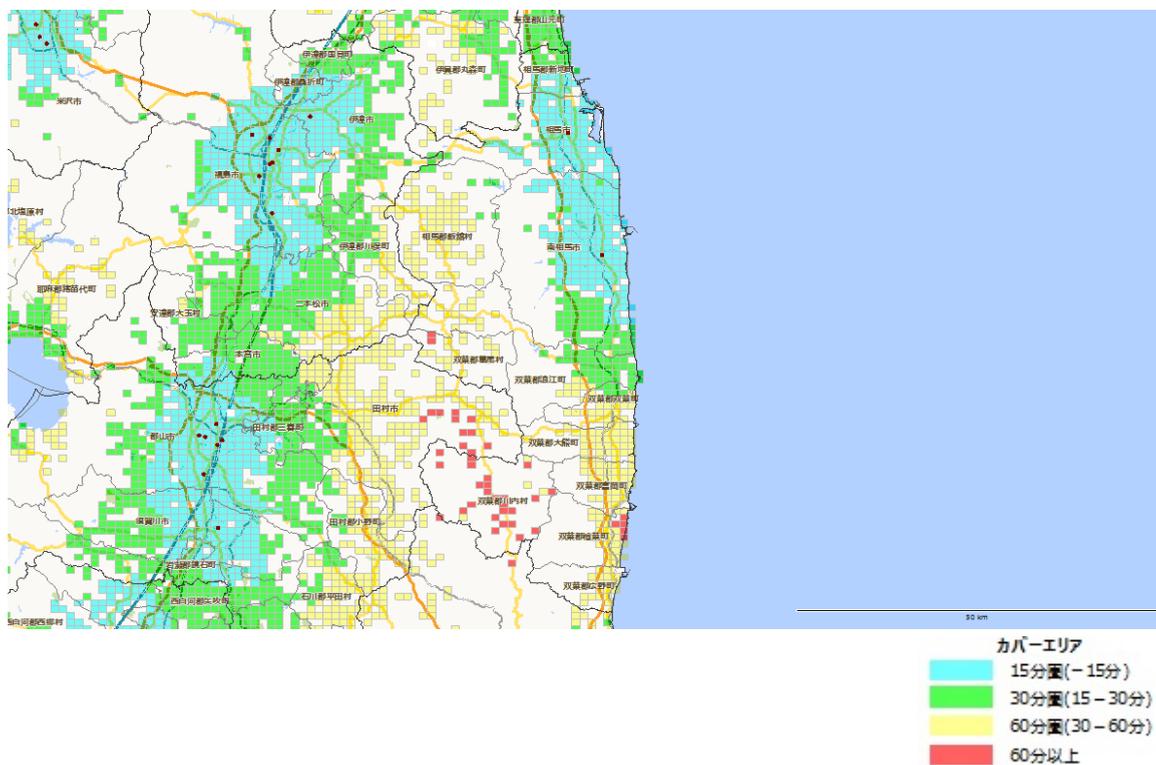
(相双医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-6-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）」）

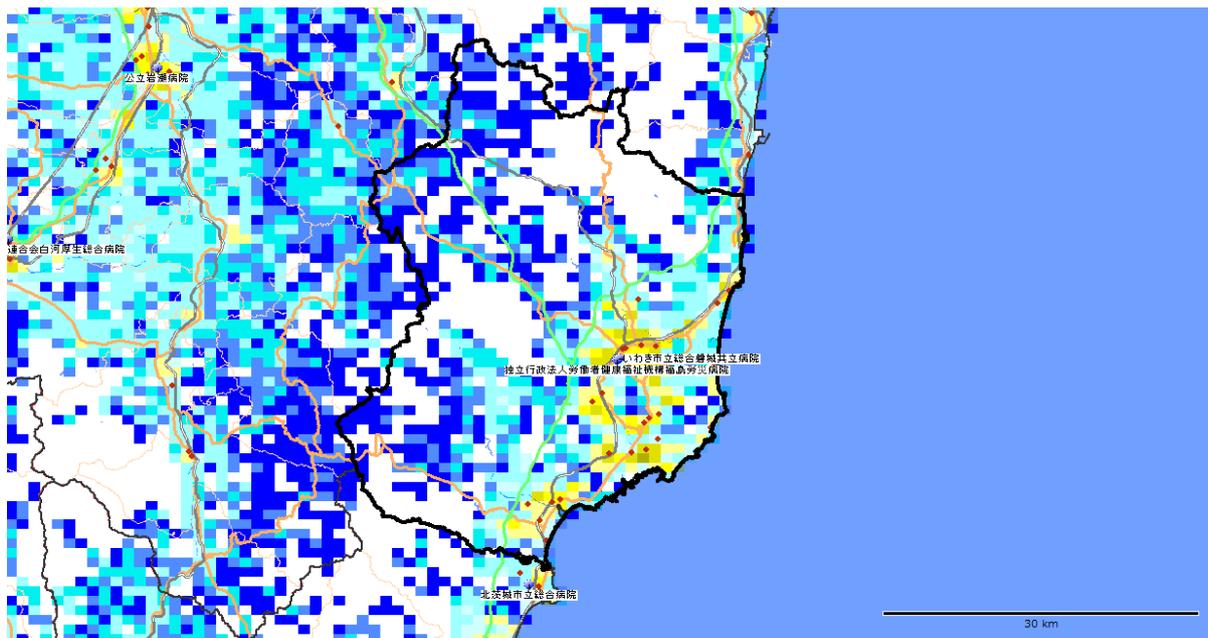


7-7. いわき医療圏

構成市区町村 [いわき市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

人口分布(1km²区画単位)



1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
 出所: 国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS Market Analyzer ver. 3.7 地図 PAREAシリーズ



(いわき医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： いわき(いわき市)は、総人口約350千人(2015年)、面積1,232km²、人口密度は284人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*医療費と介護給付費： いわきの一人当たり医療費(国保)は372千円(偏差値54)、介護給付費は270千円(偏差値54)であり、医療費、介護給付費ともにやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： いわきの一人当たり急性期医療密度指数は1.09、一人当たり慢性期医療密度指数は1.48で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数40、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。いわきには、年間全身麻酔件数が2000例以上のいわき市医療センター(Ⅲ群・救命)、500例以上の福島労災病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： いわきの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,705人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,729床(偏差値44)、高齢者住宅等が1,976床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,874人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設50、有料老人ホーム52、軽費ホーム51、グループホーム49、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値35と少ない。介護職員(在宅)の合計は、849人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数は-6%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数ではほぼ対応可能である。

(いわき医療圏) 2. 推移

【人口と医療需要】

いわき医療圏の総人口は、2005年354,492人が、2015年に350,237人と1%減少した。

医療の需要（医療費ベース）は、2005年から2015年に10%増加した。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

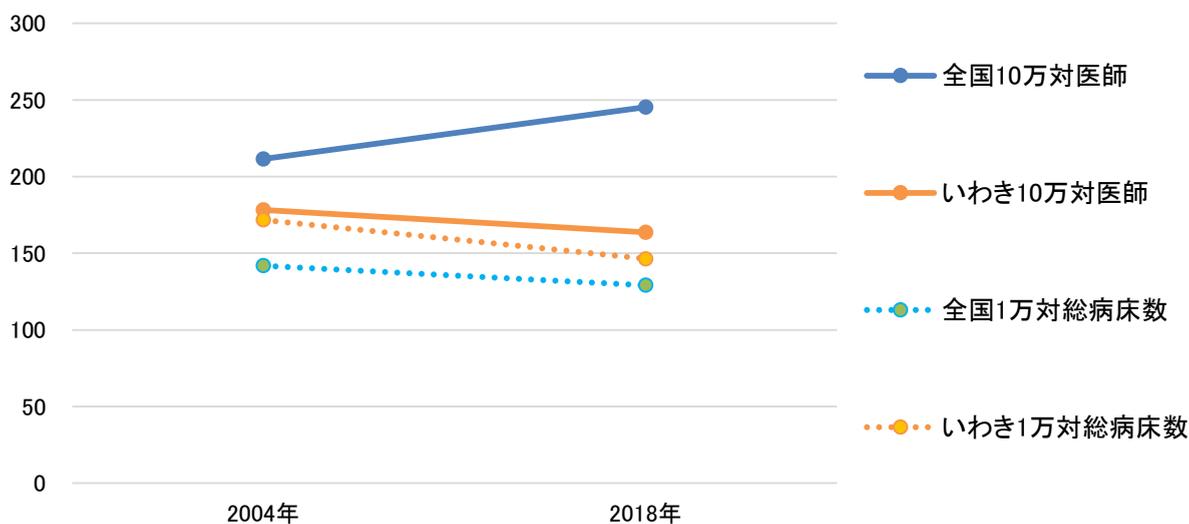
2004年の病院数が29(人口10万人当たり8.2病院(全国平均7.1)偏差値53)であったが、2018年に27(人口10万人当たり7.7病院(全国平均6.6)偏差値53)となり、14年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が266(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2018年に257(人口10万人当たり73診療所(全国平均80)偏差値46)と、9診療所が減少した。

2004年の総病床数が6,089床(人口1万人当たり172(全国平均142)偏差値55)であったが、2018年に5,128床(人口1万人当たり146(全国平均129)偏差値53)と、961床の減少、率にして16%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。

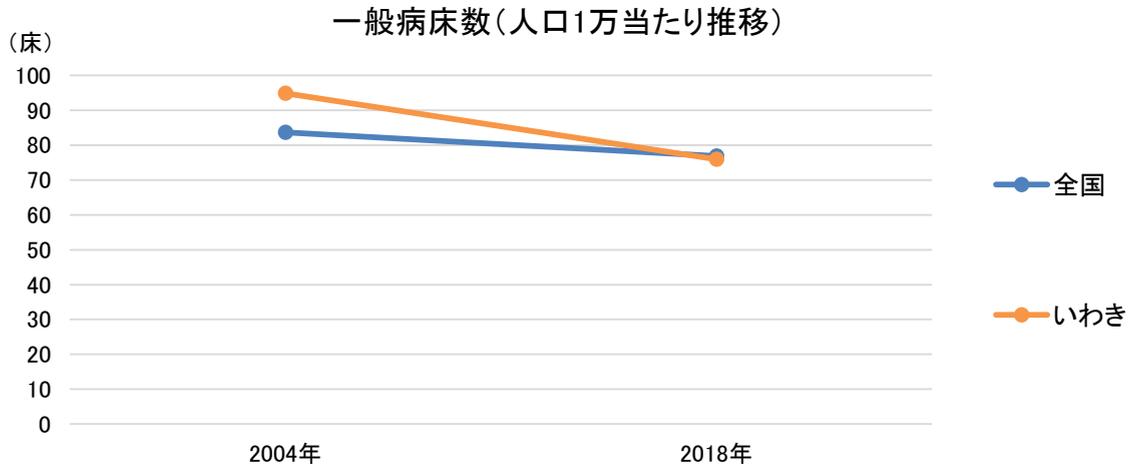
2004年には病院と診療所合わせての総医師数が632人(人口10万人当たり178人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2018年に573人(人口10万人当たり164人(全国平均245人)偏差値41)と、59人の減少、率にして9%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



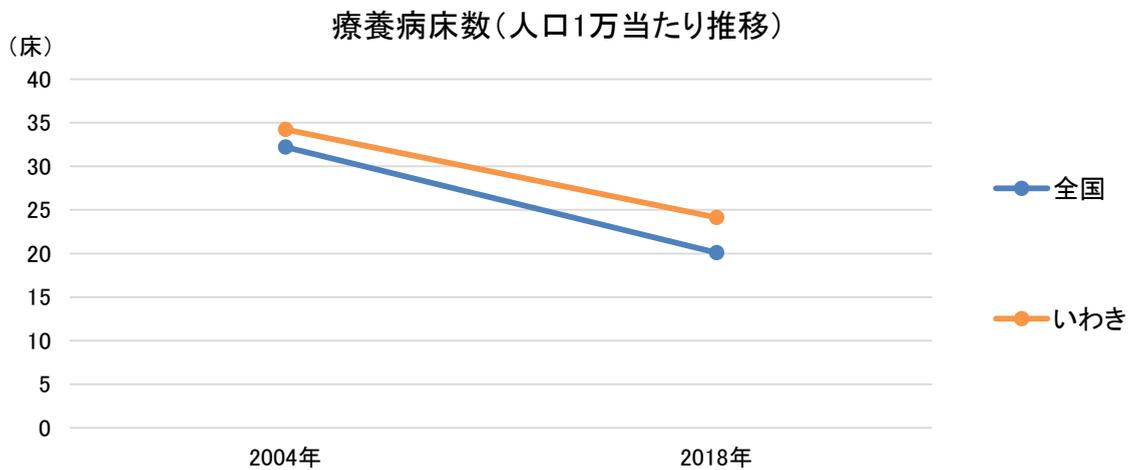
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)が3,364床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2018年に2,661床(人口1万人当たり76(全国平均77)偏差値50)と、703床の減少、率にして21%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。



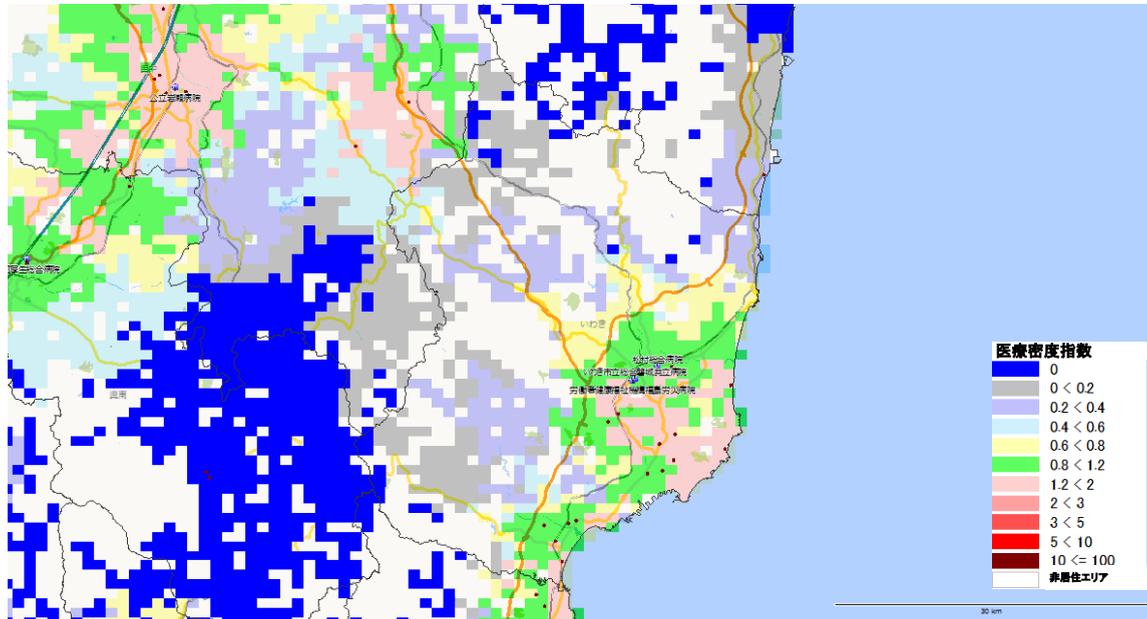
【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1,287床(75歳以上1,000人当たり34(全国平均32)偏差値51)であったが、2018年に1,216床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均20)偏差値54)と、71床の減少、率にして6%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。



(いわき医療圏) 3. 医療密度・周産期カバーエリア

図表7-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-7-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※全国1km²メッシュから最寄りの分娩取扱医療機関（病院と有床診療所）への運転時間を計算し、1km²メッシュの出生数との加重平均を用いて、市町村の平均運転時間を集計したもの（「地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2017年度版) 序章参照（日医総研WP no. 400）」）

